I-O DATA

PC98-NXシリーズ・DOS/Vマシン用

USB接続GPSレシーバー

USB-GPS

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

87524-01

【本書での呼び方】

呼び方	意味
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating Systemおよび Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Editionの総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional
Windows Me/98	Windows Me, Windows 98の総称
Windows	Windows Me, Windows 98, Windows 2000の総称

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社PLANTコールセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(**This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.**)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

USB-GPS 取扱説明書
2001.Feb.08　87524-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町３丁目１０番地

© 2001 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

⚠警告　必ずお守りください

本製品を安全にお使いいただくために次のことを必ずお守りください。

●安全のための注意事項を守る

安全のために本書の【安全のために】（ix～xiii ページ）をよくお読みください。

●道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。
前方注意を怠るなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因になる場合があります。

・運転者は走行中に本製品の操作をしたり、画面を見たりしない。

もくじ

必ずお守りください ····· i
もくじ····· ii
本製品が使用できるまでの流れ ····· iv
本製品の特長····· vi
受信する電波と測定誤差について ····· viii
安全のために ····· ix

ステップ1 **使う前に·····1**

1. 箱の中の確認·····2
2. 動作環境、対応地図ソフトの確認 ····3
3. 各部の名称・機能 ·····7

ステップ2 **パソコンに接続する ·····9**

パソコンに接続する ·····10
電池を取り付ける ····· 10
パソコンに接続する ····· 12
ノートパソコンに固定したい場合····· 13
設置場所に関する注意 ····· 14

ステップ3 **使う前の準備（インストール）····· １５**

1. Windows Me·····16
2. Windows 98 ·····20
3. Windows 2000 ·····24
4. インストール後の確認 ·····29

Windows Me/98での確認····· 29
Windows 2000での確認 ····· 31

ステップ4

① 地図ソフトを使ってみる …… 33

1. 地図ソフトをインストールする ……34
2. 地図ソフトを使ってみる ……44
3. 地図ソフトを削除する場合 ……54

② ユーティリティを使ってみる 55

1. ユーティリティをインストールする ……56
2. ユーティリティを使ってみる……60
3. ユーティリティを削除する場合……67

ステップ5

取り外す場合 …… 69

本製品の取り外し ……70

ふろく

…… 73

困ったときには……74

ドライバソフトを削除する場合 ……90

用語解説 ……96

仕様……97

サポートセンターへのお問い合わせ ……98

「ゼンリン電子地図帳Z [zi:] III for USB-GPS」に関するお問い合わせ……99

ユーザー登録…… 100

サポートソフトのバージョンアップ …… 101

保証について…… 102

修理について…… 103

本製品が使用できるまでの流れ

本製品は、USB接続GPSレシーバーです。
本製品を使用する場合は、本書を以下の流れに沿ってお読みください。

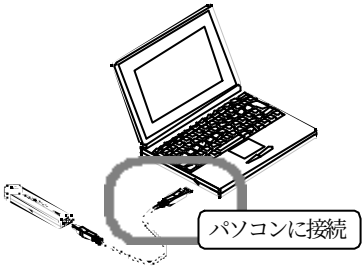
ステップ1　使う前に

本製品を使う前に必要な確認・準備を行います。

- 箱の中身を確認します。
- 本製品を使用できるパソコンの機種やOSを確認します。
- 各部の名称・機能を確認します。

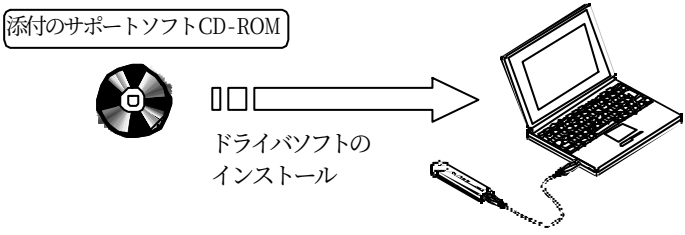
ステップ2　パソコンに接続する

添付のUSBケーブルで本製品を
パソコンに接続します。



ステップ3　使う前の準備（インストール）

本製品を使用する上で必要なドライバソフト（「サポートソフト」
CD-ROM内にあります）をパソコンにインストールします。



ステップ4 使ってみる

①地図ソフトを使ってみる

添付の地図ソフト（「ゼンリン電子地図帳Z [zi:] III for USB-GPS」CD-ROM）をインストールしてお楽しみください。

添付の地図ソフト



表示例



②ユーティリティソフトを使ってみる

添付のユーティリティソフト（「サポートソフト」CD-ROM内にあります）をインストールして、本製品をご活用ください。

添付の
サポートソフト



表示例



本製品の特長

◆アンテナ・モジュール小型一体型なので持ち運びが便利!!

アンテナ・モジュール小型一体型のスティックタイプなので持ち運びがとっても便利!!
さらに、取付キットを使ってノートパソコンのディスプレイ上部に取付けが可能!!
使用環境を選ばず、ご使用いただけます。

◆調べたい時にスグ使える!!
『GPS衛星スピード捕捉』＆『USB接続』

最大8つの衛星を同時受信し、最も測位精度が高い組み合わせの衛星を独自の解析アルゴリズムにより自動選択します。
障害物等によって受信電波が遮断されても、瞬時に受信衛星を切り替えることが可能です。
さらに添付の電池を使用すれば、前回電源を落とした時点のデータを内部メモリに記憶することができるため、次回の衛星を捕捉するまでの立ち上げ時間の短縮を実現しています。
"USBの接続性"の良さと"スピード捕捉"で使い勝手は抜群です!!

◆ノートパソコンの高解像度液晶でさらに見やすく!!

カーナビ専用機と比較して、ノートパソコンの大きな液晶画面は見やすさ抜群!!
さらにキーボードやポインティングデバイスなどの使いやすさも文句なし。
助手席のダッシュボード上などに本製品を設置し、USBケーブルをパソコンに接続すればOK!!
あとは衛星を自動捕捉して、地図ソフトに現在位置を表示します。
助手席者用ナビゲーションとしてご使用ください。

◆自宅でも会社でもパソコンで地図を使う!!

添付の地図ソフト「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]Ⅲ for USB-GPS」や、市販の地図ソフトを使えば、パソコン上で、紙地図やカーナビ専用機ではできなかった数々の便利な機能を使って、旅行計画や勉強、営業マンの効率アップツールとして使用できます。

◆地図ソフトがセットだから買ってスグ使える!!
さらにルート探索機能付き!!

「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]Ⅲ for USB-GPS」が標準添付されていますので買ったその日からスグにご使用いただけます。
さらにルート探索機能がついていますので行きたい場所への道も簡単検索できます。

The Real Digital Map!「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]Ⅲ for USB−GPS」
・建物の形状までリアルに表示できる市街地図を収録。
・3Dモードで街並みや地形をグラフィカルに再現。
・東京タワーや時計台など、主要ランドマークをリアルな３Ｄオブジェクトで収録。
・16ジャンル108項目、充実の検索情報約1,320万件を収録。
・コマ図の採用等、ルート探索機能を大幅強化。
・音声認識ソフト「ViaVoice」に対応。

【製品版（「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]Ⅲ」）との差異】
「市街地図」は、東京23区・大阪市・名古屋市・金沢市のみ収録。
マツダ連携オプション・まっぷっぷ体験版・WordLinkerが含まれておりません。



注意！

添付の「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]Ⅲfor USB-GPS」には、ルート案内（音声ガイド）等の機能はありません。

受信する電波と測定誤差について

本製品は、GPS衛星の電波を受信して測定を行っています。

GPS信号の受信について

GPS 信号は以下のところでは受信できない場合があります。
本製品をこれらの場所に設置したり、移動した場合は、現在位置が測定できなかったり、実際の位置との不一致が生じたりします。

- ●車内で、天井に屋根やルーフレールがある場所
  ※車の屋根やルーフレールでも GPS 信号がさえぎられます。
  車内で使用する場合は、両面テープなどで、ダッシュボードのフロントガラス付近、あるいは、リアトレイのリアガラス付近（エアコン噴出し口、エアバックに注意）に固定してご使用ください。
- ●トンネルの中や地下
- ●ビルの駐車場
- ●屋内
- ●高層ビルの間
- ●高架橋の下
- ●密集した樹木の間
- ●本製品のまわりに障害物があるとき



注意！

1.5GHz 帯を利用している携帯電話などを本製品の近くで使用すると、GPS 衛星からの電波を受信しにくくなる場合があります。

GPS衛星自体による測定誤差について

本製品は3個以上の GPS 衛星からの電波を受信すると、自動的に現在位置を測定します。ただし、場合によっては数百メートルの誤差が生じることがあります。
また、GPS 衛星は米国国防総省によって管理されていますので、意図的に測定精度が変更され、誤差が大きくなることもあります。

安全のために

本製品は非常に精密にできておりますので、お取り扱いに際しては、本製品に同梱されている小冊子「安全で快適にお使いいただくために」を必ずお読みください。

ここでは、その小冊子の記載以外の注意点について説明します。

警告 以下の注意事項を守らないと事故などにより死亡や大けがの原因になります。

● 運転者は走行中に操作しない。

走行中に操作するとわき見運転になり、事故の原因となりますので、絶対におやめください。

使用するときは安全な場所に車を止めてから行うか、助手席の搭乗者によるナビゲーションとして使用してください。また、歩きながらの使用も事故の原因になりますのでおやめください。



禁止

● 雨中など、水滴のある場所では使用しない。

本製品は、防水構造ではありません。

雨中など、水滴のある場所で使用すると、故障の原因になりますのでおやめください。



禁止

● 自動車の中ではパソコンを以下の場所に設置しない。



禁止

・運転の妨げになるところ
・同乗者に危険があると思われるところ
・不安定なところ
・灰皿の上
・熱くなるところ
・直射日光のあたるところ
・前方の視界を妨げるところ
・パソコンの画面がフロントガラスに映り込むようなところ（夜間）

前方の視界の妨げになると、事故やけがの原因になることがあります。

● 夏場の車内などの高温になる場所に放置しない。

本製品の変形・故障や電池の不良の原因となるだけでなく、使用されるパソコンによっては火災や故障の原因になります。

その他の使用環境については、使用されるパソコンの取扱説明書に従ってください。



禁止

● 本製品やケーブルは運転や移動を妨げない場所に設置する。

本製品やケーブルの引き回しによっては、運転や移動の妨げになる場合があり、事故の原因となります。
また、ドアを開けたり、車を乗り降りするときに、ケーブルにひっかからないようにご注意ください。


強制

● 本製品はしっかりと固定する。

車内やその他の場所に取り付けるときは、GPS 衛星からの電波を遮るものがない場所で、本製品のロゴ面が上になる（空に向く）ようにし、以下の場所などにしっかりと固定してください。

- 車内に取りつける場合は、両面テープなどで、ダッシュボードのフロントガラス付近、あるいは、リアトレイのリアガラス付近（エアコン噴出し口、エアバックに注意）に固定する。
- 添付の取付キットでノートパソコンに固定する。
  (13 ページ参照)


強制

走行中に本製品の位置を変えたり、本製品を固定しようとしてハンドルから手を離したりすると事故の原因になります。

電池について

本製品はリチウム電池を使用します。

● 電池を幼児の手の届く場所に置いたり、保管しない。

万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



禁止

● 電池の極性は間違えない。

電池には、＋と－の極性があります。
取り付け時には、極性に充分注意して取り付けてください。
本製品の故障の原因となります。



禁止

● 指定の電池以外は使用しない。

指定のリチウム電池（CR2032）以外は使用しないでください。
指定の電池以外を使用した場合、本製品の故障の原因となります。



禁止

● 電池の取り扱いには注意する。

リチウム電池には、リチウムが含まれており、誤った使用、交換、取り扱い、廃棄により爆発する危険性があります。
電池を水に浸したり、100°C以上に熱したり、分解しないでください。
また、リチウム電池の廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従ってください。



強制

● 電池の液漏れ時には注意する。

電池から液が漏れたら、直ちに火気より遠ざけてください。
漏れた液や気体に引火して、発火・破裂の恐れがあります。
また、目に入った場合は、きれいな水で洗った後、直ちに医師にご相談ください。
液が身体や衣服についた場合は、水でよく洗い流してください。



強制

⚠ 注意

以下の注意事項を守らないとけがなどにより損害を受けることがあります。

● 船舶・航空機の主航法装置としてや、登山などの主地図として使用しない。

GPS 信号自体の測定誤差が出たり、パソコンのバッテリー不足などで現在位置が正確に確認できなくなり、事故やけがの原因になることがあります。本製品は、専門的な計測器としての使用を目的とした開発・製造はされていません。


禁止

● 正しい手順で操作する。

正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。
ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項を遵守してください。


強制

● 決められた電流内で使用する。

本製品を USB HOST（パソコン）または USB ハブの出力電流の絶対最大定格を超えた電流で使用または保管すると故障する恐れがあります。


強制

● 故障や異常のまま、通電しない。

本製品に故障や異常がある場合は、必ずパソコンから取り外してください。


禁止

● システム異常時は、パソコンを再起動する。

システムに異常が発生した場合は、パソコンから USB ケーブルを抜き、パソコンを再起動してからもう一度 USB ケーブルを接続してください。


強制

● シンナー・ベンジン・アルコールで拭かない。

シンナー・ベンジン・アルコールで本製品を拭くと、変形や変色の恐れがあります。


禁止

● 無線機器などの近くで使用しない。

無線機器、金属物、情報機器などを近接して使用する場合は、性能劣化を招く恐れがありますので、ご検討の上ご使用ください。



禁止

● USB ケーブルは5m以上延長しない。

USB ケーブルを 5m 以上に延長しないでください。



禁止

● 本製品本体および USB ケーブルを振りまわさない。



禁止

その他の注意事項

・使用上の注意

・添付の地図ソフト（33ページ参照）やユーティリティ（55ページ参照）を使用中に、本製品の取り外しは行わないでください。
故障の原因となります。

・本製品はパソコンの「スタンバイ」、「スリープ機能」、「レジューム」、「ハイバネーション」には対応しておりません。
本製品を使用する場合は、これらの機能を無効に設定してください。

・パソコンの機種、取り付け位置によっては、パソコンから発生するノイズによって性能が劣化する恐れがあります。そのような場合は、パソコンから離してお使いください。

・本製品はACPI機能やパソコンメーカー独自の省電力機能には対応しておりません。あらかじめ、それらの機能が動作しないように設定してから、ご使用ください。

・1.5GHz帯を利用している携帯電話などをアンテナの近くで使用すると、GPS衛星からの電波を受信しにくくなる場合があります。

・修理について

・本製品の修理は弊社修理係にご依頼ください。（【修理について】(103ページ)参照）
改造などを行って、電気的および機械的特性を変えて使用することは絶対にお止めください。

ステップ1

使う前に

この章では、本製品をパソコンへ接続する前の準備について、順を追って説明しています。

1．箱の中の確認 P2

箱の中身を確認します。

2．動作環境、対応地図ソフトの確認 P3

本製品に必要な動作環境や対応している地図ソフトを確認します。

3．各部の名称・機能 P7

本製品の各部の機能・名称を確認します。

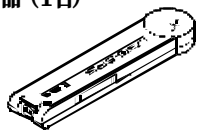
1. 箱の中の確認

ご使用の前に以下のものがそろっていることをご確認ください。

万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

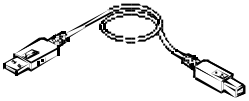
箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。

☐ **本製品（1台）**

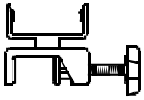


☐ **USB ケーブル（2本）**

・60cm（1本）
・2m（1本）



☐ **専用取付キット（1個）**



ノートパソコン用

☐ **ボタン型リチウム電池（1個）**



型番：CR2032

☐ **サポートソフトCD-ROM（1枚）**

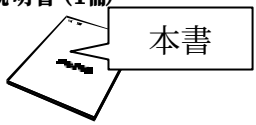


☐ **ゼンリン電子地図帳Z［zi:］Ⅲ for USB-GPS（1式）**

・CD-ROM（1枚）
・クイックリファレンス（1枚）
・ゼンリン ユーザー登録ハガキ

ユーザー登録ハガキには、「ゼンリン電子地図帳Z［zi:］Ⅲ for USB-GPS」のインストール時やユーザーサポート時に必要なシリアル番号が記載されています。大切に保管してください。

☑ **取扱説明書（1冊）**

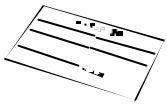


☐ **ユーザー登録カード（1枚）**



※ユーザー登録方法については、100ページ参照

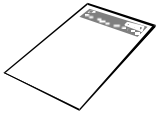
☐ **ハードウェア保証書（1枚）**



☐ **ハードウェアシリアルNo.シール（1枚）**



☐ **『安全で快適にお使いいただくために』（1冊）**



2. 動作環境、対応地図ソフトの確認

動作環境

対応機種	Pentium 以上の CPU をもち、USB ポートをもつ※1、以下の機種 ● NEC PC98-NX シリーズ ● DOS/V マシン (弊社では、OADG 加盟メーカーの DOS/V マシンで動作確認を行っています。)
対応 OS *(日本語版のみ)*	Windows Me、 Windows 98(Second Edition を含む)、 Windows 2000 Professional※2
メモリ	16M バイト以上
CD-ROM ドライブ	添付の CD-ROM をパソコンにインストールのために必要。
その他	地図上で現在位置を表示するためには、 本製品添付の「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]III for USB-GPS」など、USB-GPS 対応の地図ソフトが必要。

※1　USBポートが1つのみのパソコンで、USB接続のCD-ROMドライブをお使いの場合は、5ページを参照してください。

※2　Windows 2000でご利用時には、Administrator権限でのインストールが必要です。

注意！

本製品はACPI 機能やパソコンメーカー独自の省電力機能には対応しておりません。あらかじめ、それらの機能が動作しないように設定してからご使用ください。

●添付の地図ソフトを使用するための追加条件

添付の地図ソフト「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]III for USB-GPS」を使用するには、さらに以下の条件があります。

ハードディスク	空き容量 300M バイト以上 （地図データ等のコピーには、領域が別途必要です。） ※システム環境により異なる場合があります。
ディスプレイ	256 色以上（High Color 16bit 以上を推奨） 640×480 ドット以上（800×600 ドット以上を推奨）
マウス	Microsoft Intellimouse 対応

ブラウザソフト	InternetExplorer 5.0 以上 ※「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]III for USB-GPS」CD-ROM 内に、『Microsoft InternetExplorer 5.01』があります。



注意！

・添付の地図ソフトの全ての機能を使用するには、インターネットに接続が可能なパソコンが必要です。
・添付の地図ソフトは、Post Script 系プリンタには、対応しておりません。

対応している地図ソフト

本製品は以下の地図ソフトでもご使用いただけます。(2001 年 2 月現在)
（使用可能な地図ソフトの最新情報については、
弊社ホームページ［http://www.iodata.co.jp/］をご覧ください。）
地図ソフトに関する詳細は各地図ソフトメーカーへお問い合わせください。

- ゼンリン電子地図帳Z[zi:]III（ゼンリン）
- プロアトラスシリーズ（アルプス社）
  - プロアトラス 2001（首都圏/東海/近畿/東北・北海道/中国・四国・九州・沖縄/日本広域/全国 DVD）
  - プロアトラス 2000（首都圏/東海/近畿/日本広域/全国 DVD）
  - プロアトラス 地域版（東北・北海道/中国・四国・九州・沖縄）
  - プロアトラス 98（首都圏/東海/近畿/日本広域）
  - 空撮プロアトラス 東京 23 区
- AtlasMate5 for Windows（住友電工システムズ）
  - DVD 全国版/CD 全国版/CD 関東版/CD 中部版/CD 近畿版
- スーパーマップル・デジタル（昭文社）‥‥(2001 年 5 月対応予定)
  - 全国版/東日本版/西日本版/首都圏版/北海道版/東北版/関東版/中部版/関西版中国・四国版/九州版



注意！

アプリケーション側での設定が必要です。
詳細は、弊社ホームページ［http://www.iodata.co.jp/］を参照してください。

USB接続のCD-ROMドライブをお使いの場合

本製品を使用するには、「サポートソフト」CD-ROMをパソコンにインストールするためのCD-ROMドライブが必要です。
パソコンにUSBポートが１つのみで、かつUSB接続のCD-ROMドライブをお使いの場合、インストール時にCD-ROMドライブが使えません。
以下の方法で「サポートソフト」の内容を、パソコンのハードディスクにコピーしておいてください。（インストール手順については、【ステップ３】15ページ以降を参照してください。）



参考

添付の地図ソフト［ゼンリン電子地図帳Ｚ［ｚｉ:］Ⅲ for USB-GPS］をインストールする場合は、本製品のサポートソフトをインストール後、本製品を取り外し、CD-ROM ドライブを接続しなおして地図ソフトをインストールしてください。
また、詳細地図を表示するには、CD-ROM 内の地図データも必要です。
［スタート］メニューから［電子地図帳ＺⅢデータインストールユーティリティ］で地図データもインストールしてください。
すべてインストール後、CD-ROM ドライブを取り外して、再度本製品を接続してください。

1 エクスプローラを起動します。

[スタート]→[プログラム]→[エクスプローラ]を順にクリックします。（Windows 2000は[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[エクスプローラ]）

2 [すべてのファイルを表示する]に設定します。

・Windows Me,Windows 2000の場合
①[ツール]メニューの[フォルダ オプション]を選びます。
②[すべてのファイルとフォルダを表示する]をチェックします。
③[OK]ボタンをクリックします。

・Windows 98の場合
①[表示]メニューの[フォルダ オプション]を選びます。
②[表示]タブの[すべてのファイルを表示する]をチェックします。
③[OK]ボタンをクリックします。

3 ハードディスクドライブ（Windowsがインストールされているドライブ）に、任意のフォルダを作成します。

4 USBポートにCD-ROMドライブを接続し、
「サポートソフト」CD-ROMをセットします。

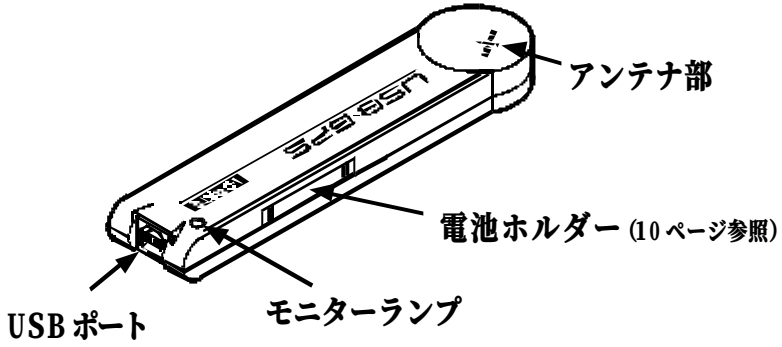
5 「サポートソフト」CD-ROMの内容をすべて手順**3** で作成したフォルダにコピーします。

このあと、【ステップ3 使う前の準備】（15ページ）でのインストール時の手順内で「サポートソフト」CD-ROMが要求された場合は、
上記の手順**3** で作成したフォルダを入力してください。

3. 各部の名称・機能

各部の名称および機能の確認を行います。

■本体■



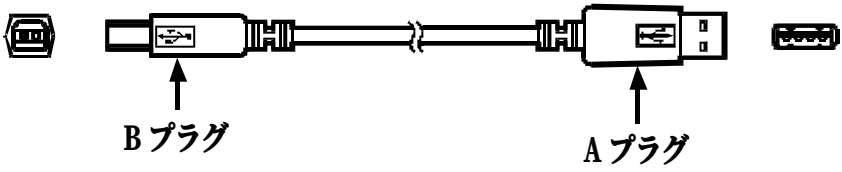
USB ポート	添付のUSBケーブルでパソコン本体のUSBポートと接続するためのポートです。
モニター ランプ	点灯：位置を測定中の状態 点滅：前回、位置を測定した際のデータを、本製品内部の内蔵メモリに記憶している場合（1秒間隔） 内蔵メモリに記憶していない場合や、電池を取りつけていない場合、あるいは電池がなくなると、点滅が速くなります。（0.5秒間隔）
電池ホルダー	電池ホルダーを取り外して、電池を取り付けます。（10ページ参照） ※指定の電池（CR2032）以外は使用しないでください。 本製品の故障の原因となります。 ※電池の極性（+,−）は間違えないように取り付けてください。 本製品の故障の原因となります。
アンテナ部	電波を受信する部分です。 ※設置時には、必ず本製品のロゴ面が上になるように（空をむいているように）してください。 上にしないと正常に受信できません。

参考

・電池がなくなった場合、データを内蔵メモリに記憶できないため、前回位置を測定した場合でもモニターランプの点滅が0.5 秒間隔になります。
点滅の間隔が速くなったと感じた場合は、市販のリチウム電池（CR 2032）と交換してください。
・本製品で使用する場合の電池の寿命は約1 年です。（電池メーカーや使用条件により短くなる場合もあります。）
・電池の寿命を長くするため、本製品を使用するときのみ電池を取り付け、使用しない場合は、取り外して大切に保管しておくことをおすすめします。
（本製品に取りつけているだけでも電池を消耗します。）

■USBケーブル■

※本製品には、USBケーブルが2本（60cm、2m）添付されています。
ご使用環境に応じて最適な方をご利用ください。



Bプラグ	本製品の［USBポート］に接続する側のプラグです。
Aプラグ	パソコン本体（またはUSBインターフェイス）のUSBポートに接続する側のプラグです。

参考

市販のUSB ケーブルでも使用することができます。
ただし、その際、5m以上には延長しないでください。

ステップ2

パソコンに接続する

本製品をパソコンに接続します。

パソコンに接続する P10

本製品をパソコンに接続する手順について説明します。

パソコンに接続する

本製品を添付のUSBケーブルでパソコンに接続します。

注意！

本製品を接続する前に……
・USB ポートが1つのみのパソコンで、USB 接続のCD-ROM ドライブをお使いの方は、インストール時にCD-ROM ドライブが使えません。
本製品を接続する前に、5ページの手順で「サポートソフト」CD-ROM の内容をハードディスクにコピーしてください。

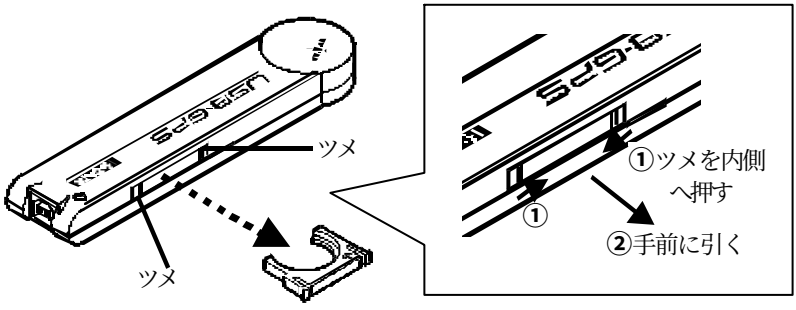
参考

電池を使用すれば、内蔵メモリに前回位置を測定した際のデータ（バックアップデータ）を記憶させることができ、衛星を補捉する時間を短縮することができます。（電池がないと、補捉するのに数分かかります。）
また、バックアップデータを記憶させるためには、視界のよい場所で15 分ほど連続動作させてください。

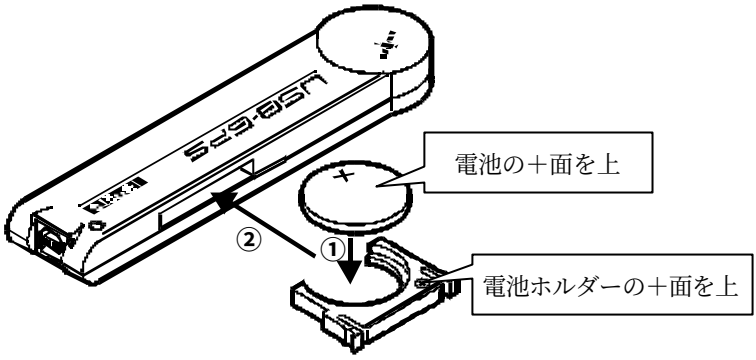
電池を取り付ける

まず最初に、添付のリチウム電池の取り付けが必要です。

1 電池ホルダーの両側のつめを内側に押しながら、電池ホルダーを手前に取り外します。



2 添付の電池の＋面を上にして、電池ホルダー（＋と書かれている側）の上に載せて取り付けてください。



注意！

・電池の＋面（＋と書かれている面）を上にして取り付けてください。
極性を間違えると、正常に動作しない、あるいは本製品の故障の原因となりますので、極性には充分注意してください。
・購入時や、バックアップ電池交換時等、バックアップデータが無いときは、視界のよい場所で、１５分程度連続動作させてください。

参考

・電池がなくなった場合、データを内蔵メモリに記憶できないため、前回位置を測定した場合でもモニターランプの点滅が0.5 秒間隔になります。
点滅の間隔が速くなったと感じた場合は、市販のリチウム電池（CR 2032）と交換してください。
・本製品で使用する場合の電池の寿命は約1 年です。（電池メーカーや使用条件により短くなる場合もあります。）
・電池の寿命を長くするため、本製品の使用するときのみ電池を取り付け、使用しない場合は、取り外して大切に保管しておくことをおすすめします。
（本製品に取りつけているだけでも電池を消耗します。）
・電池を交換する場合は、市販のリチウム電池（CR 2032）をご使用ください。

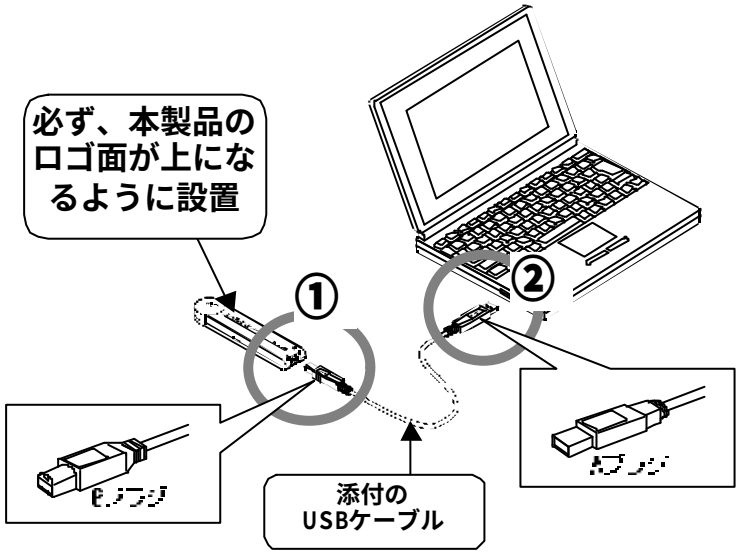
パソコンに接続する

1 パソコンの電源を切ります。

2 添付のUSBケーブルで本製品とパソコンを接続します。
軽く引っ張って、抜けないことを確認してください。
また、必ず本製品のロゴ面が上になるように（空を向くように）
設置してください。

1)本製品の［USBポート］に、USBケーブルの［Bプラグ］を接続します。**（以下の図①）**

2)パソコン本体のUSBポートにUSBケーブルの［Aプラグ］を接続します。 **（以下の図②）**



注意！

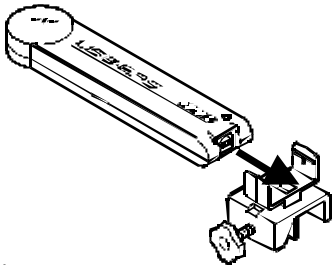
本製品をUSB ハブでご利用になる場合は、必ずセルフパワーモードのハブでご利用ください。

接続後、13～14ページを参照後、
【ステップ3】（15ページ）へお進みください。

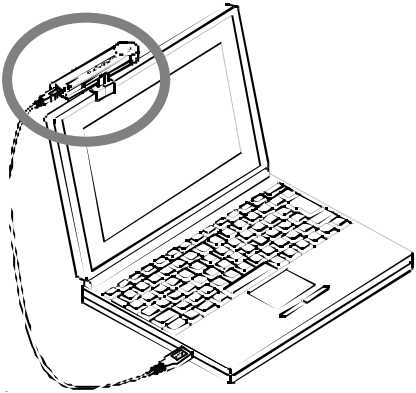
ノートパソコンに固定したい場合

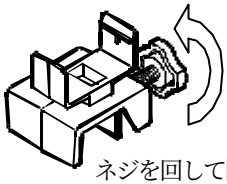
添付のノートパソコン用取付キットを使用すれば、本製品をノートパソコンに固定することができます。

1 本製品に取付キットを装着します。



2 取付キットのクリップ部をノートパソコンのすみに取り付け、ネジを回して固定してください。





ネジを回して固定してください。

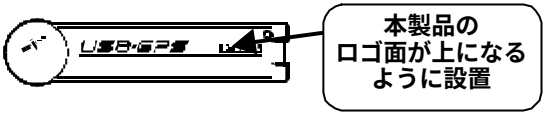
※締めすぎないよう注意！

注意！

- **クリップ部をノートパソコンなどの液晶パネルに取り付けると破損の原因となります。取り付け場所には充分ご注意ください。**
- **ネジを締め付けすぎると、ノートパソコンや金具を破損する恐れがあります。注意してください。**
- **ノートパソコンによっては取り付けられない機種もあります。**
- **取付キットは、本製品をノートパソコンに取り付けるためのものです。他の用途では使用しないでください。**
- **取付キットを取り付けたまま、ノートパソコンのふたを閉じないでください。破損の原因となります。**

設置場所に関する注意

- 本製品は、GPS 衛星からの電波を遮るものがない場所で、本製品のロゴ面が上になる（空に向く）ようにし、以下の場所などにしっかりと固定してください。



  ・車内に取りつける場合は、両面テープなどで、運転を妨げないダッシュボードのフロントガラス付近、あるいは、リアトレイのリアガラス付近（エアコン噴出し口、エアバックに注意）に固定する
  ・取付キットでノートパソコンに固定する
    ※取付キットは、ノートパソコンに固定し、見晴らしのいい場所で使用するためのものです。
    本製品を取付キットに取り付けたまま、屋根やルーフレールのある車の中では電波が正常に受信できませんので、車内で使用する場合は、両面テープで上記の場所に固定してご使用ください。

- USB ケーブルをたるませないようにまとめます。（シフトレバーやハンドル、ブレーキ、アクセルなどに引っかからないように注意してください。）
- 一部のウィンドウガラスには GPS 衛星の電波を通さないものがあります。ご注意ください。

注意！

- **本製品は防水構造ではありません。雨や、あるいは水滴のある場所では、使用しないでください。**
- **USB ケーブルは、運転の妨げにならないように設置してください。また、車内でケーブルをたるませないようにしてください。シフトレバーやハンドル、ブレーキ、アクセルなどに絡まると危険です。**
- **窓やドアの開閉時および乗り降りの際、ケーブルを引っかけたりしないようにご注意ください。**
- **高温になる場所には放置しないでください。**
  本製品の変形・故障や電池の不良の原因となるだけでなく、使用されるパソコンによっては火災や故障の原因になります。その他の使用環境については、使用されるパソコンの取扱説明書に従ってください。

ステップ3

使う前の準備（インストール）

この章では、本製品を使用する上で必要な「サポートソフト」ディスク内のドライバソフトのインストール手順について説明します。
お使いのOSに該当するページだけをご参照ください。

1. Windows Me P16

Windows Meへのインストール方法を説明します。

2. Windows 98 P20

Windows 98へのインストール方法を説明します。

3. Windows 2000 P24

Windows 2000へのインストール方法を説明します。

4．インストール後の確認 P29

インストールが正常かどうかの確認方法を説明します。

1. Windows Me

ここでは、Windows Meでのインストール手順について説明します。

用意するもの

・本製品の「サポートソフト」CD-ROMディスク



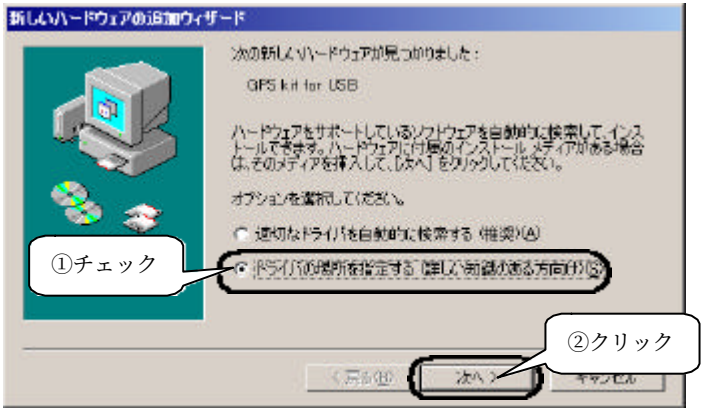
注意！

USB ポートが1つのみのパソコンで、USB 接続のCD-ROM ドライブをお使いの方は、インストール時にCD-ROM ドライブが使えません。
本製品を接続する前に、5ページの手順で「サポートソフト」CD-ROM の内容をハードディスクにコピーしてください。
次ページ以降では、「サポートソフト」CD-ROM の挿入は不要となります。また、18 ページの手順 *4* で指定するフォルダは、コピーしたフォルダを指定してください。

インストール

1 パソコンの電源を入れ、Windows Meを起動します。

2 しばらくして、以下の画面が表示されますので、
［ドライバの場所を指定する……］をチェックし、
[次へ]ボタンをクリックします。

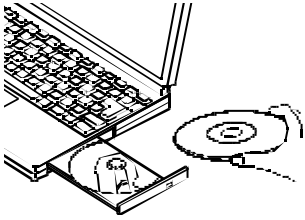




このインストール画面が
表示されない場合は…

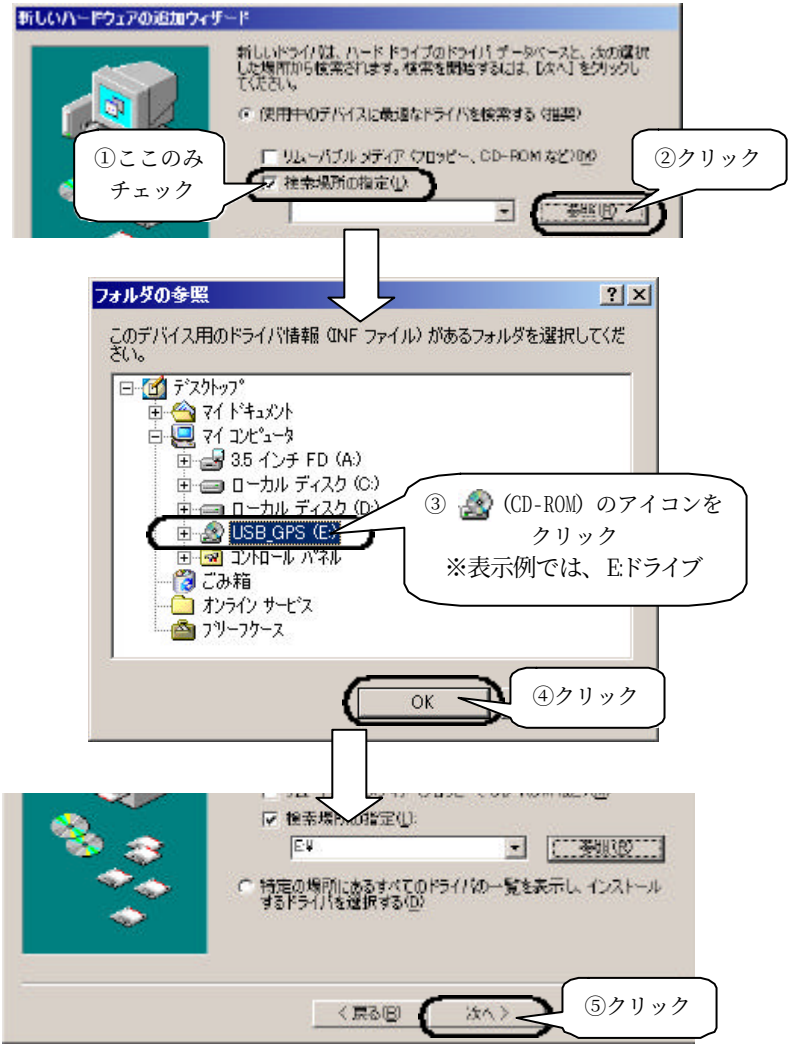
【困ったときには】のP77
をご参照ください。

3 「サポートソフト」CD-ROMを
CD-ROMドライブに
セットします。



サポートソフト

4 [検索場所の指定]のみチェックし、
［参照］ボタンをクリックし、［CD-ROM］（以下の例では E:）を指定します。
指定後、［次へ］ボタンをクリックします。



5 『I-O DATA USB-GPS』と表示されていることを確認後、[次へ]ボタンをクリックします。



6 [完了]ボタンをクリックします。



7 [サポートソフト]CD-ROMを取り出します。

以上で、Windows Meへのインストールは終了です。
この後、正常にインストールされたかを確認するために、
【インストール後の確認】（29ページ）へお進みください。

2. Windows 98

ここでは、Windows 98でのインストール手順について説明します。

用意するもの

・本製品の「サポートソフト」CD-ROMディスク



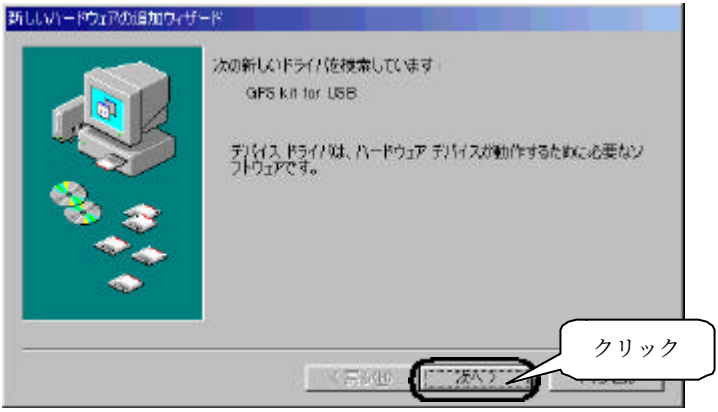
注意！

USB ポートが1つのみのパソコンで、USB 接続のCD-ROM ドライブをお使いの方は、インストール時にCD-ROM ドライブが使えません。
本製品を接続する前に、5ページの手順で「サポートソフト」CD-ROM の内容をハードディスクにコピーしてください。
次ページ以降では、「サポートソフト」CD-ROM の挿入は不要となります。また、22 ページの手順*5*で指定するフォルダは、コピーしたフォルダを指定してください。

インストール

1 パソコンの電源を入れ、Windows 98を起動します。

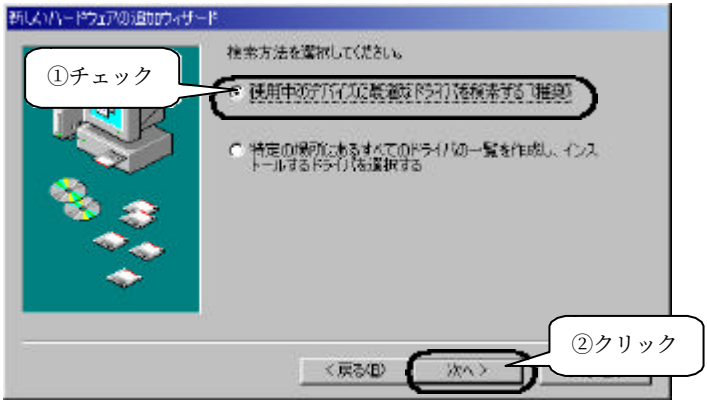
2 しばらくして、下記の画面が表示されますので、
[次へ]ボタンをクリックします。



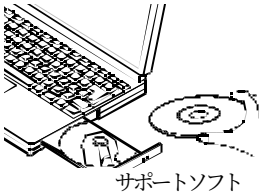
このインストール画面が
表示されない場合は…

【困ったときには】の P77
をご参照ください。

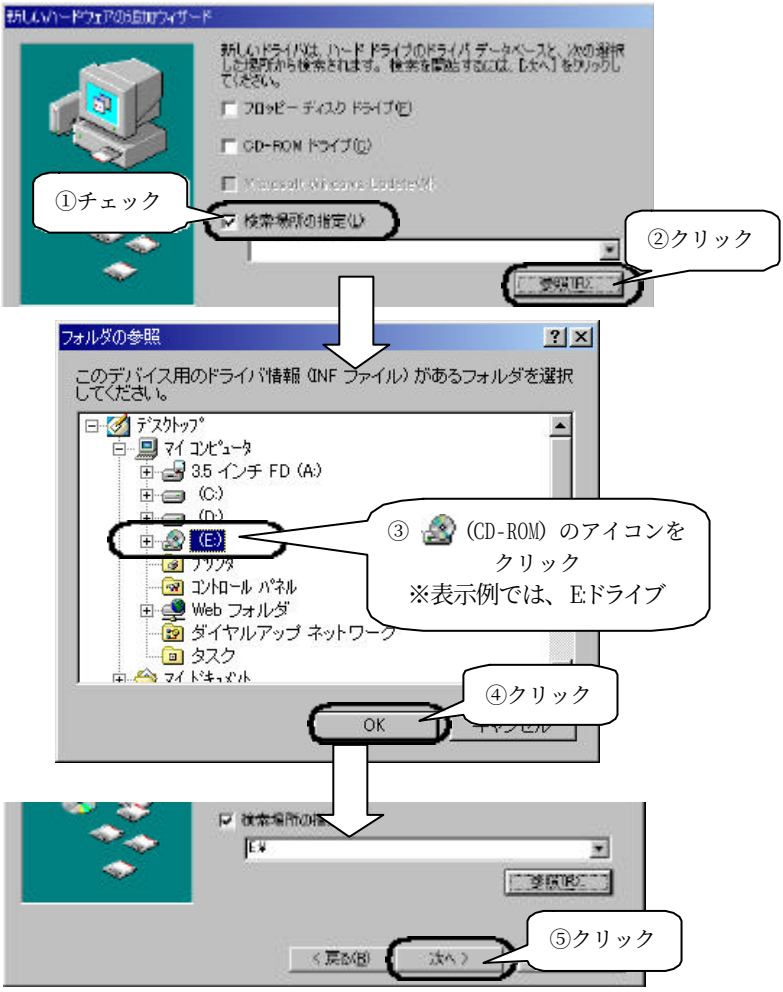
3 [使用中のデバイスに……]をチェックし、
[次へ]ボタンをクリックします。



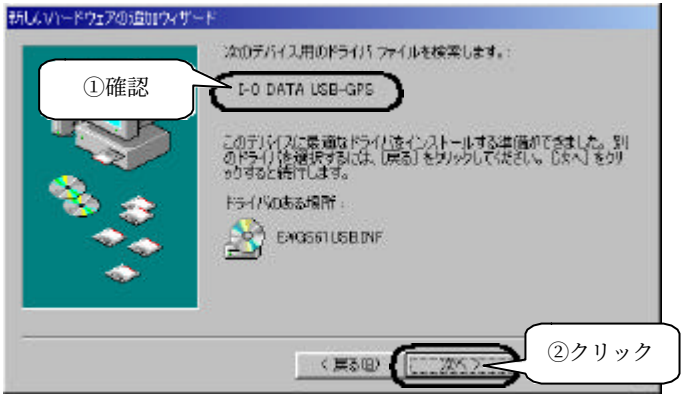
4 「サポートソフト」CD-ROMを
CD-ROMドライブに
セットします。



5 [検索場所の指定]のみチェックします。
［参照］ボタンをクリックし、［CD-ROMドライブ］（以下の例では
E:）を指定します。指定後、［次へ］ボタンをクリックします。



6 『I-O DATA USB-GPS』と表示されていることを確認後、[次へ]ボタンをクリックします。



7 [完了]ボタンをクリックします。



8 [サポートソフト]CD-ROMを取り出します。

以上で、Windows 98へのインストールは終了です。
この後、正常にインストールされたかを確認するために、
【インストール後の確認】（29ページ）へお進みください。

3. Windows 2000

ここでは、Windows 2000へのインストール手順について説明します。

用意するもの

・本製品の「サポートソフト」CD-ROMディスク

注意！

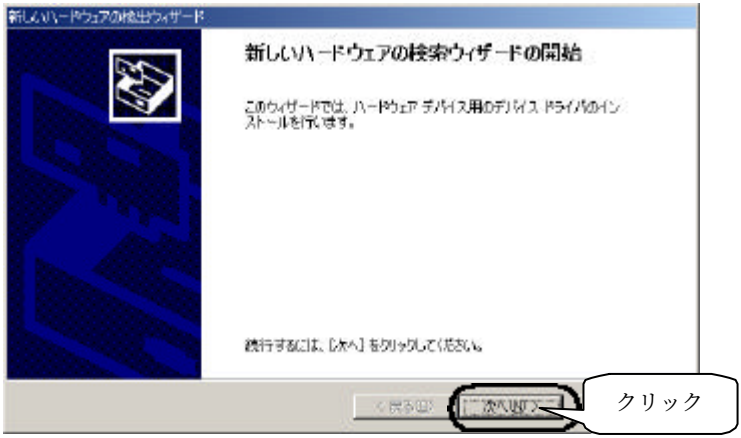
USB ポートが1つのみのパソコンで、USB 接続のCD-ROM ドライブをお使いの方は、インストール時にCD-ROM ドライブが使えません。
本製品を接続する前に、5ページの手順で「サポートソフト」CD-ROM の内容をハードディスクにコピーしてください。
次ページ以降では、「サポートソフト」CD-ROM の挿入は不要となります。また、26 ページの手順 7で指定するフォルダは、コピーしたフォルダを指定してください。

インストール

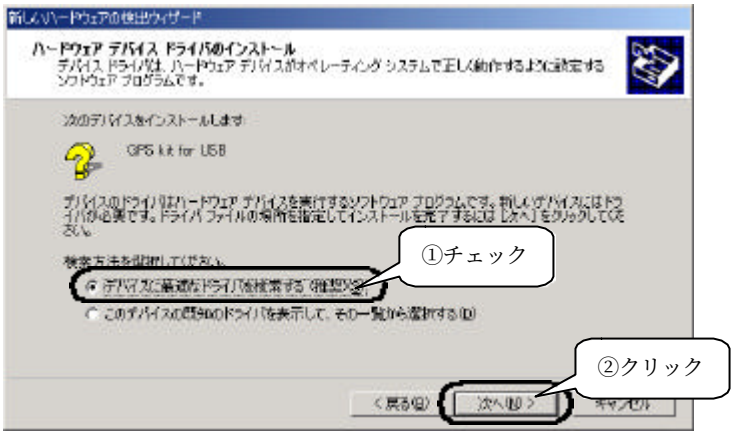
1 パソコンの電源を入れ、Windows 2000を起動します。

2 ［Administrator］権限でログオンします。

3 以下のインストール画面が表示されます。
［次へ］ボタンをクリックします。



4 [デバイスに最適なドライバ…]をチェックし、
[次へ]ボタンをクリックします。

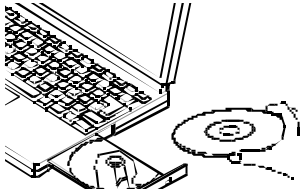




このインストール画面が
表示されない場合は…

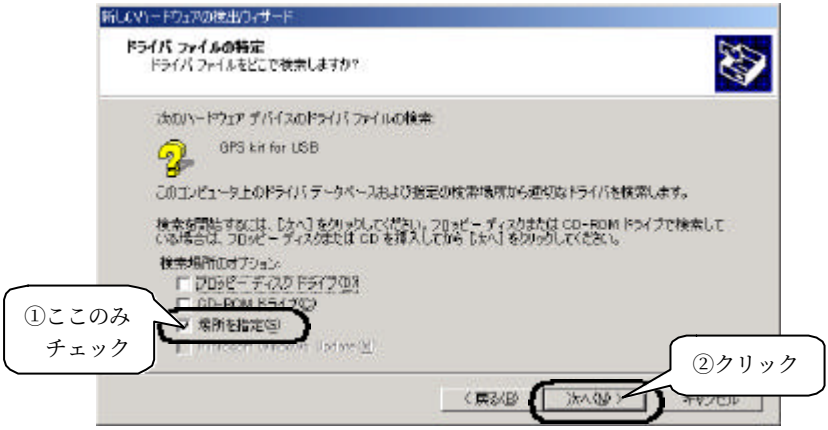
【困ったときには】のP77
をご参照ください。

5 「サポートソフト」CD-ROMを
CD-ROMドライブに
セットします。

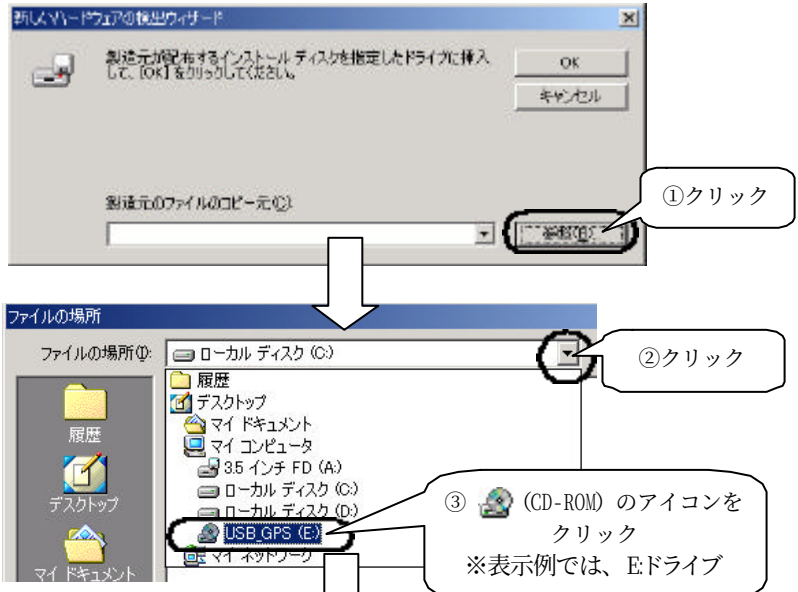


サポートソフト

6 [場所を指定」のみをチェックし、
[次へ]ボタンをクリックします。



7 [参照]ボタンをクリックし、
［CD-ROMドライブ］（以下の例では E:）を指定します。
指定後、［OK］ボタンをクリックします。

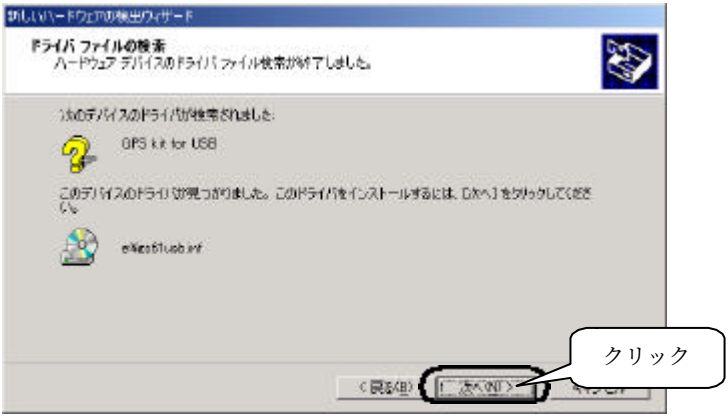


（次ページへ）

（前ページからの続き）



8 [次へ]ボタンをクリックします。



9 [完了]ボタンをクリックします。



10 [サポートソフト]CD-ROMを取り出します。

以上で、Windows 2000へのインストールは終了です。
次に、正常にインストールされたかを確認するために、
【インストール後の確認】（次ページ）へお進みください。

4. インストール後の確認

ここでは本製品が、Windowsで正常に認識されているかどうかの確認方法を説明します。インストール終了後、必ず以下の事を確認してください。

・Windows Me/98の場合　→以下の【Windows Me/98での確認】参照
・Windows 2000の場合　→31ページの【Windows 2000での確認】参照

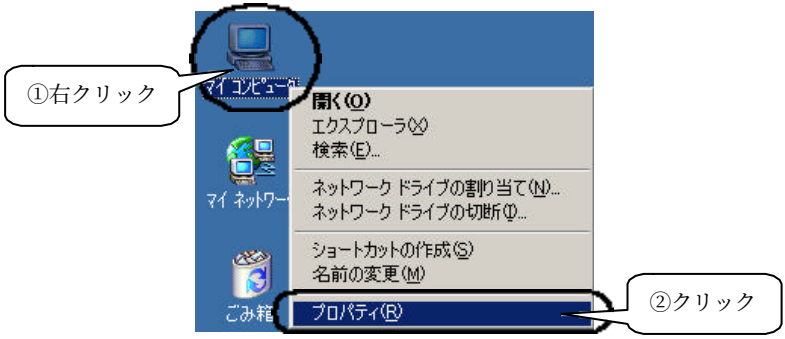
Windows Me/98での確認

ここでは、Windows Me/98での確認方法を説明します。
インストール後、パソコンを再起動した後、以下の点をご確認ください。

確認：［デバイスマネージャ］に本製品が正常に登録されているか確認しましょう

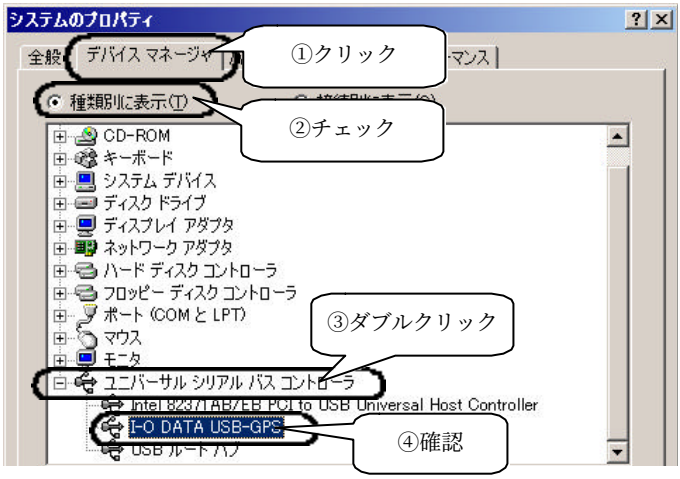
サポートソフトが正常にインストールされたかを確認するために、
以下の手順で、［デバイスマネージャ］に本製品が登録されているかを確認します。

1 ［マイコンピュータ］を右クリックし、
［プロパティ］をクリックします。



2 ［デバイスマネージャ］タブをクリックし、［種類別の表示］で［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をダブルクリックします。

［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］の下に『I-O DATA USB-GPS』と表示されているかを確認します。



［I-O DATA USB-GPS］が無い場合は…

【困ったときには】のP78をご参照ください。

参考

PC98-NX シリーズで［デバイスマネージャ］が表示されない場合は、以下の手順で［アドバンスドモード］に設定してください。

1.［スタート］→［プログラム］→［Cyber Trio-NX］(あるいは［NX ユーティリティ］、［NXの設定］)→［Cyber-Trio-NX セットアップ］を順に起動します。

2.［アドバンスドモード］をチェックし、［OK］ボタンをクリックします。

3.Windows を再起動します。

再起動後、再度、前ページの手順*1* から行ってみてください。

正常に表示されていれば、Windows Me/98で本製品が使用できます。次に【ステップ4】（33ページ）へお進みください。

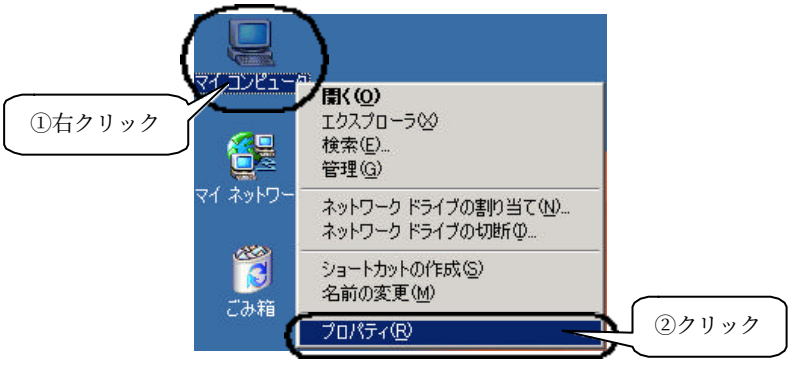
Windows 2000での確認

ここでは、Windows 2000での確認方法を説明します。

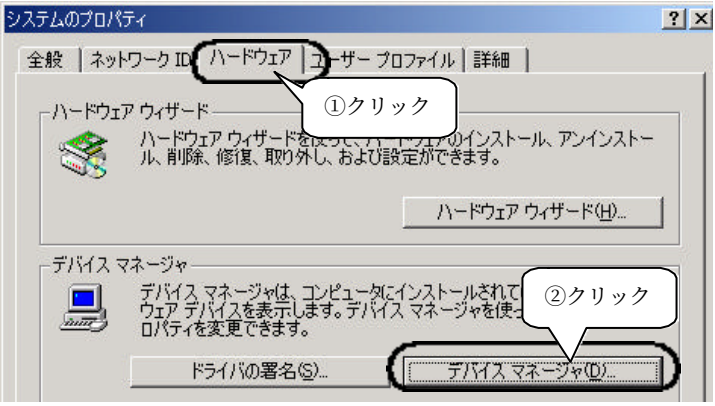
> 確認：［デバイスマネージャ］に本製品が正常に登録されているか確認しましょう

サポートソフトが正常にインストールされたかを確認するために、
以下の手順で、［デバイスマネージャ］に本製品が登録されているかを確認します。

1 ［マイコンピュータ］を右クリックし、
［プロパティ］をクリックします。

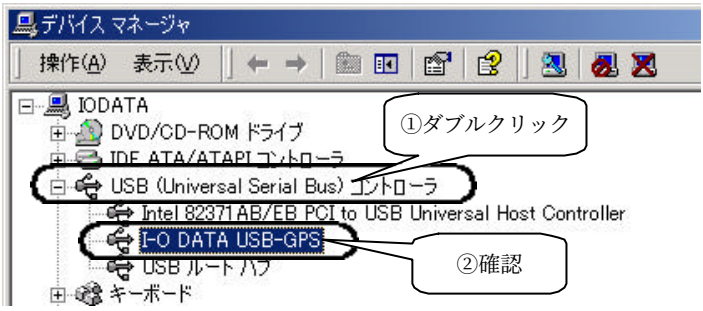


2 [ハードウェア]タブをクリックして、
[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



3 ［USB (Universal Serial Bus) コントローラ］をダブルクリックします。

［USB (Universal Serial Bus) コントローラ］の下に
［I-O DATA USB-GPS］と表示されているかを確認します。



［I-O DATA USB-GPS］
が無い場合は…

【困ったときには】の P78
をご参照ください。

正常に表示されていれば、Windows 2000で本製品が使用できます。
次に【ステップ4】（次ページ）へお進みください。

ステップ4

①地図ソフトを使ってみる

この章では、本製品と本製品添付の「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]Ⅲ for USB-GPS」を使って、パソコンの地図上に現在位置を表示する方法について説明します。

1．地図ソフトをインストールする P34

添付の地図ソフトのインストール方法について説明します。

2．地図ソフトを使ってみる P44

インストールした地図ソフトを使ってみましょう。

3．地図ソフトを削除する場合 P54

インストールした地図ソフトの削除方法について説明します。

1. 地図ソフトをインストールする

ここでは、添付の地図ソフト「ゼンリン電子地図Z[zi:]III for USB-GPS」のインストール手順について説明します。

用意するもの

・添付の地図ソフト「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]III for USB-GPS」
CD-ROM

注意！

・すでに「ゼンリン電子地図帳シリーズZ」、「ZII」、「Zfor business」がインストールされている場合は、それらをアンインストールしてから添付の地図ソフトをインストールしてください。
すでに「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]III」がインストールされている場合は、別途、設定が必要です。詳細は、弊社ホームページ[http://www.iodata.co.jp/]を参照してください。
・USBポートが1つのみのパソコンで、USB接続のCD-ROMドライブをお使いの方は、本製品を一旦取り外し、CD-ROMドライブを接続しなおして地図ソフトをインストールしてください。
また、詳細地図を表示するには、CD-ROM内の詳細地図データも必要です。
次ページ以降でのインストール後、[スタート]メニューから[電子地図帳ZIIIデータインストールユーティリティ]で詳細地図データもインストールしてください。
すべてインストール後、本製品を接続しなおしてください。

使用するための条件

添付の地図ソフト「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]III for USB-GPS」を使用するには、条件があります。詳細は、3ページを参照してください。

注意！

・本製品はパソコンの「スタンバイ」、「スリープ機能」、「レジューム」、「ハイバネーション」には対応しておりません。
本製品を使用する場合は、これらの機能は無効に設定してください。
・Windows 98の場合で、InternetExplorer 5.0以上がインストールされていない場合は、次ページでの「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]IIIfor USB-GPS」のインストール時に同時にInternetExplorer 5.0のインストールも行います。
次ページの手順に従ってインストールしてください。
（通常、Windows Me、Windows 98 Second EditionおよびWindows 2000では、InternetExplorer 5.0以上が標準でパソコンにインストールされています。）

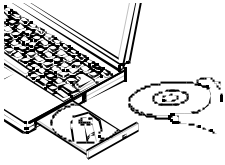
インストール

1 Windowsを起動します。

注意！

Windows 2000 Professional をご使用の際はAdministrator 権限でログオン後にインストールしてください。また、アプリケーション使用時もインストール時と同一ユーザー名でログオンしてください。

2 添付の地図ソフト「ゼンリン電子地図帳Z［zi:］III for USB-GPS」をCD-ROMドライブにセットします。



地図ソフト

3 ・Windows 98（Second Editionを除く）の場合

パソコンにInternetExplorer 5.0以上がインストールされていない場合は、以下のInternetExplorer 5.0のインストール画面が表示されます。

［OK］ボタンをクリックして、手順**4**へお進みください。

・Windows Me,Windows 98 Second Edition、Windows 2000の場合

以下の画面は表示されません。

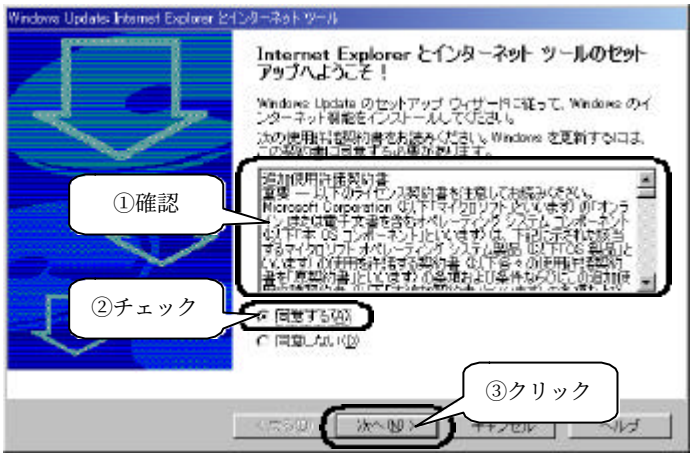
38ページの手順**9**へお進みください。



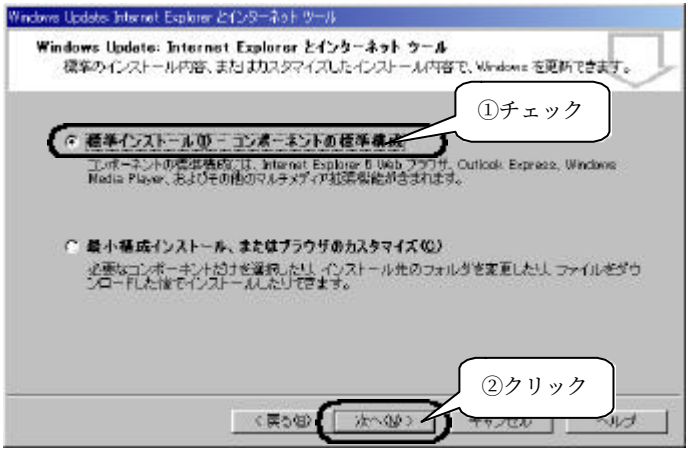
参考

InternetExplorer 5.0 をインストールしても、以前のバージョンのInternetExplorer の設定はそのまま残っていますので、再度設定しなおす必要はありません。

4 内容を確認し、［同意する］をチェックして、
［次へ］ボタンをクリックします。



5 ［標準インストール……］をチェックし、
［次へ］ボタンをクリックします。
インストールを開始します。

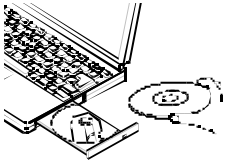


6 ［完了］ボタンをクリックします。
パソコンが再起動されます。

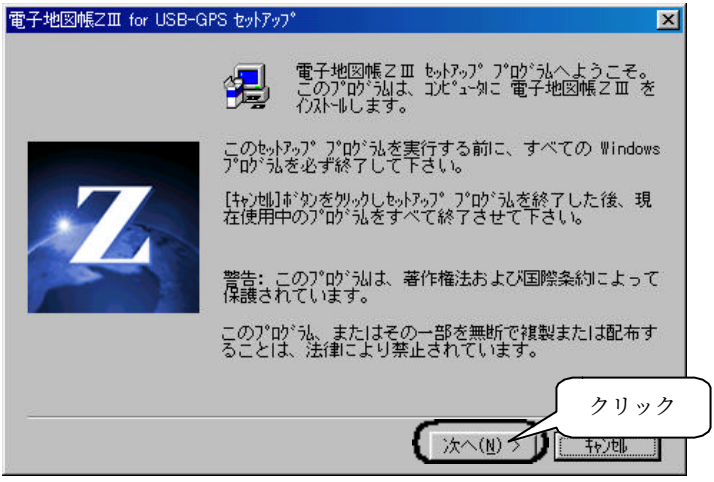


7 パソコン再起動後、一度、CD-ROMを取り出します。

8 再度、地図ソフト
「ゼンリン電子地図帳Z［zi］III for USB-GPS」をCD-ROMドライブにセットします。


地図ソフト

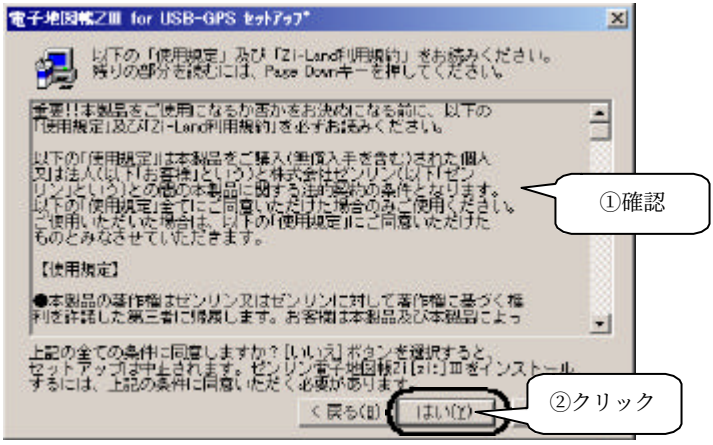
9 以下の画面が自動的に表示されます。
［次へ］ボタンをクリックします。



参考

上記画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］→［CD-ROM ドライブ］を順にダブルクリックすることでも表示できます。

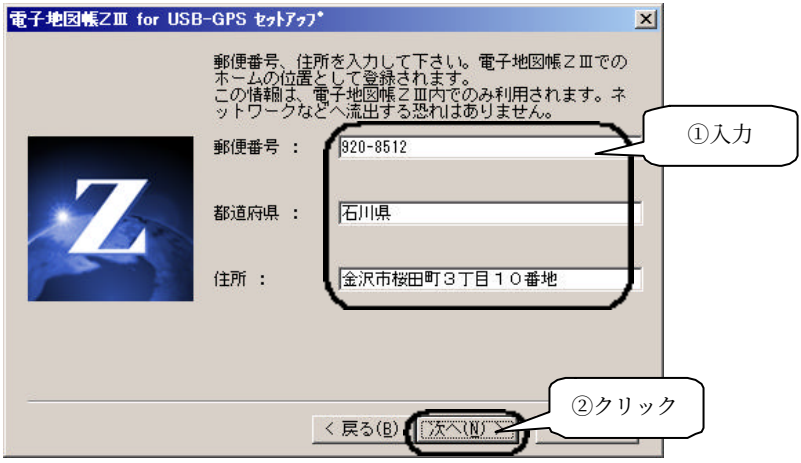
10 表示されている内容を確認し、
［はい］ボタンをクリックします。



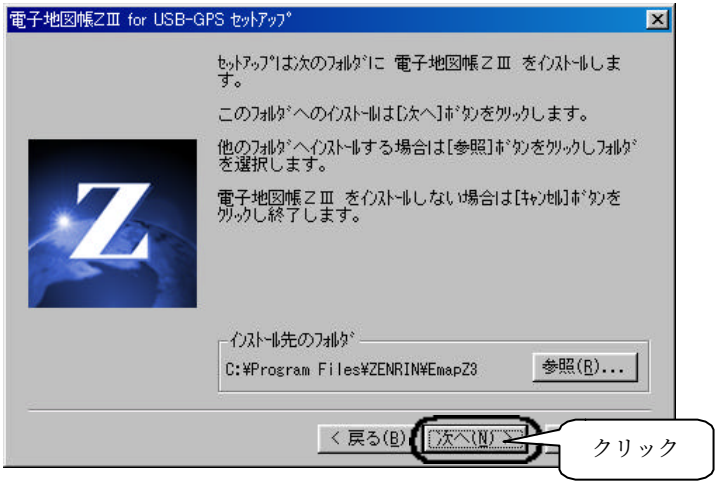
11 ご自分の［名前］［会社名］を入力し、
［シリアル番号］には、添付の［ゼンリン ユーザー登録ハガキ］に記載されている番号（16桁の英数字）を英数半角で入力します。
入力後、［次へ］ボタンをクリックします。



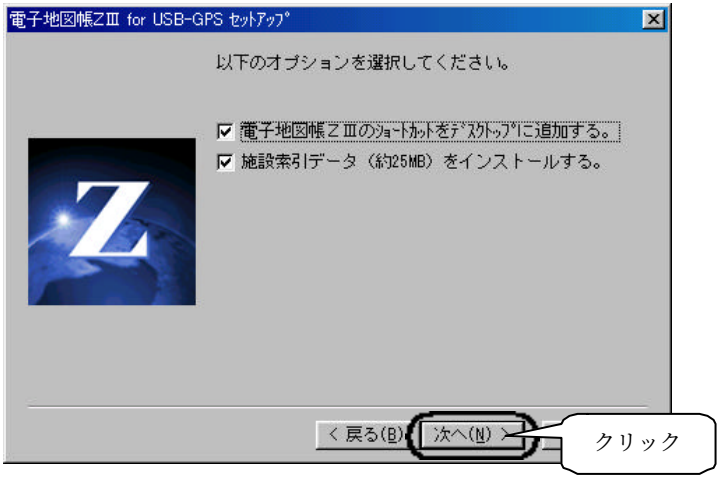
12 本ソフトを起動したときに、最初に表示したい場所（ホームポジションといいます）の［郵便番号］［都道府県］［住所］を入力し、［次へ］ボタンをクリックします。
ホームポジションは後で変更することもできます。



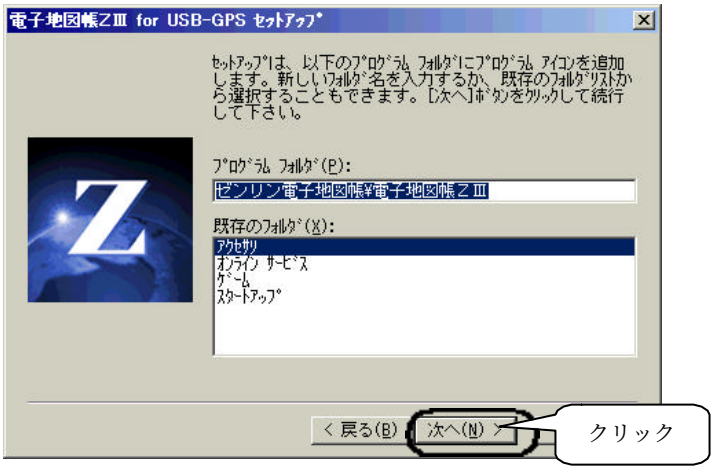
13 ［インストール先のフォルダ］を指定します。
そのままでよければ、［次へ］ボタンをクリックします。
変更したい場合は、［参照］ボタンで変更してください。



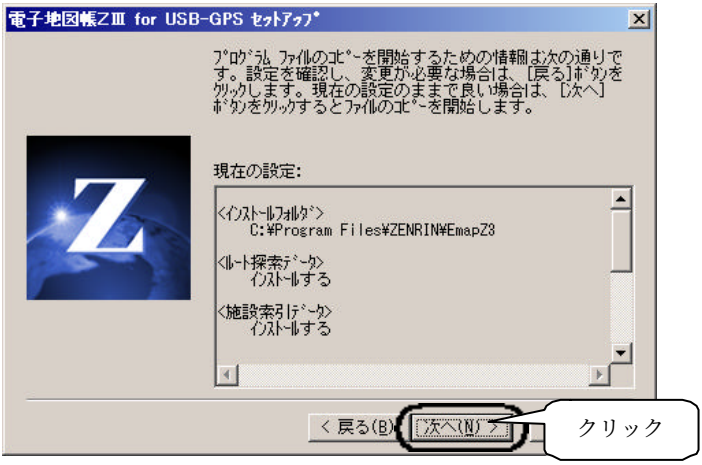
14 インストールする［オプション］を指定します。
そのままでよければ、［次へ］ボタンをクリックします。



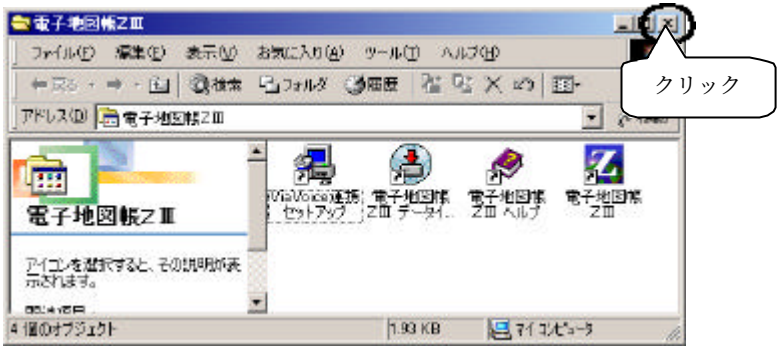
15 インストール先の［プログラムフォルダ］を指定します。
そのままでよければ、［次へ］ボタンをクリックします。



16 インストールする設定の確認画面が表示されます。
そのままでよければ、［次へ］ボタンをクリックします。



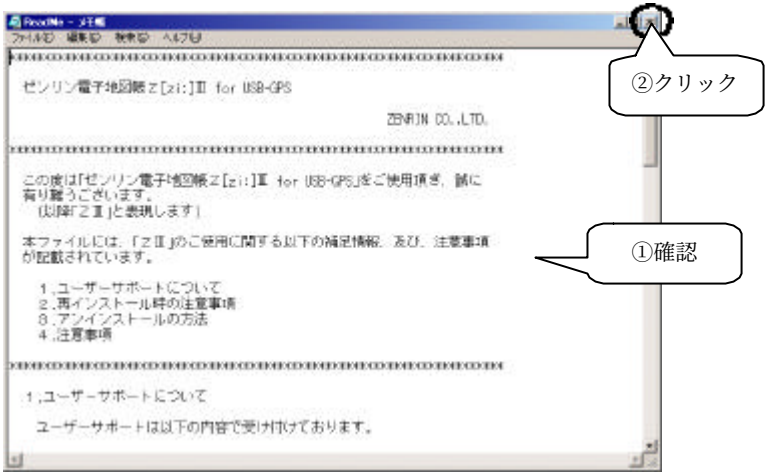
17 インストールが終了すると以下が表示されます。
右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。



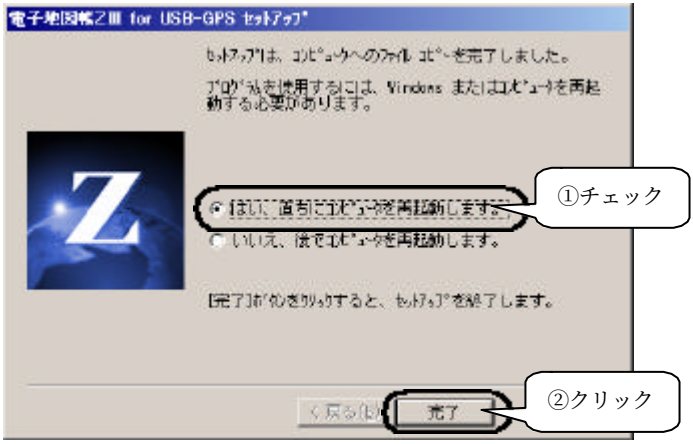
18 以下が表示されます。
［完了］ボタンをクリックします。



19 ［Readme.txt］が表示されます。
内容を確認後、右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。



20 以下の画面が表示されます。
［はい、直ちにコンピュータ……］をチェック後、
［完了］ボタンをクリックし、パソコンを再起動してください。



以上でインストールは終了です。
次ページ【2．地図ソフトを使ってみる】へお進みください。

2. 地図ソフトを使ってみる

ここでは、添付の地図ソフト「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]Ⅲ for USB-GPS」を使って、現在位置を地図上に表示する方法やルート検索方法を説明します。
その他詳細な使用方法については、オンラインヘルプを参照してください。（53ページ参照）
USB-GPSが正しく接続されていることが前提です。

地図ソフトをご使用になるにあたって



注意！

・運転しながら現在位置を確認したり、「ゼンリン電子地図帳Z [zi:] Ⅲfor USB-GPS を操作したりすることは絶対にお止めください。事故の原因になり、大変危険です。
添付の地図ソフトは同乗者によるナビゲーションとしてお使いください。
・添付の地図ソフトのGPS 機能を使用中には、本製品の取り外しは行わないでください。故障の原因となります。
・添付の地図ソフトの詳細については、[スタート] メニューからのオンラインヘルプをご覧ください。(オンラインヘルプについては、53 ページを参照してください。)
・添付の地図ソフトや他の地図ソフトと55 ページの「USB-GPS ユーティリティ」とは同時に起動しておくことはできますが、GPS 機能が使えるのはいずれか一方のみとなります。(いずれか一方でGPS 機能を停止させる必要があります。)
・本製品は、パソコンの「スタンバイ」、「スリープ機能」、「レジューム」、「ハイバネーション」には対応しておりません。
本製品を使用する場合は、これらの機能を無効に設定してください。
・前ページでのインストールだけでは詳細地図データはインストールされませんので、ご使用時には、「ゼンリン電子地図帳Z [zi:] Ⅲfor USB-GPS」CD-ROM をセットしておくか、[スタート] メニューから [電子地図帳Ⅲデータインストールユーティリティ] で詳細地図データもインストールしてください。
・地図の道路上に正確に位置表示されないことがあります。(マップマッチングしていないため)

添付の地図ソフトに関するお問い合わせ

添付の地図ソフト「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]Ⅲ for USB-GPS」に関する使用方法その他に関しては、弊社では受け付けておりません。
ご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先

株式会社ゼンリン
ユーザーサポートセンター

郵便 **〒101-0065**
東京都千代田区西神田1-1-1
オフィス21ビル6F

電話 **03-5259-5064**

FAX **03-5259-5073**

E-mail **support@zenrin.co.jp**

・受け付け時間

毎週月曜日～金曜日
10:00～12:00/13:00～17:00
※祝日・夏期休暇・年末年始などゼンリン社休日はお休みとさせていただきます。

※上記へお問い合わせする際には、以下をメモした上で、お問い合わせください。

1. お客さまのお名前/ご住所/お電話番号
2. 製品名　（ゼンリン電子地図帳Z[zi:]Ⅲ for USB-GPS）
3. 製品のシリアルNo.
   添付の［ゼンリン ユーザー登録ハガキ］に記載されている番号（16桁の英数字）
4. ご使用パソコンの本体メーカー/機種
5. ご使用Windows OSの種類/バージョン
6. ご使用プリンタのメーカー/機種　（印刷に関するご質問の場合）
7. お問い合わせの内容

地図ソフトの起動

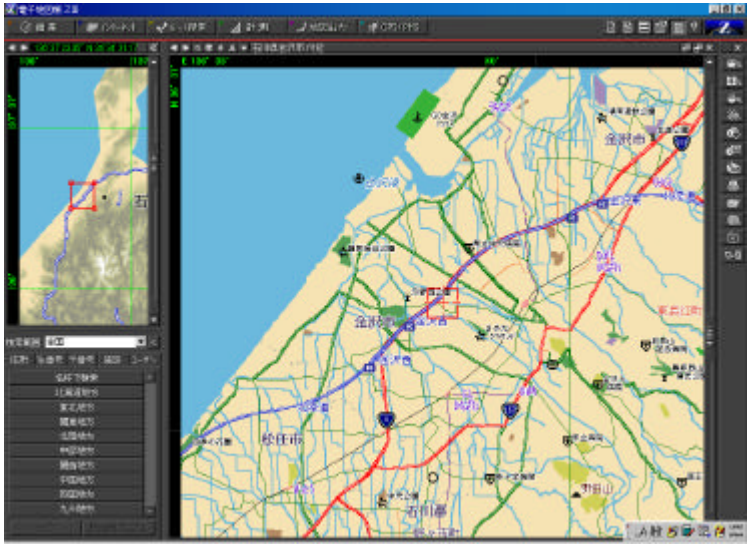
1 「ゼンリン電子地図帳Z［zi:］III for USB-GPS」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、地図ソフトを起動します。

［スタート］→［プログラム］→［ゼンリン電子地図帳］→［電子地図帳ZIII］→［電子地図帳ZIII］を順にクリックします。

※詳細地図データをインストール済み（44ページ［注意］参照）の場合はCD-ROMをセットする必要はありません。



2 ［電子地図帳ZIII］画面が表示されます。



現在位置を地図帳で表示するには

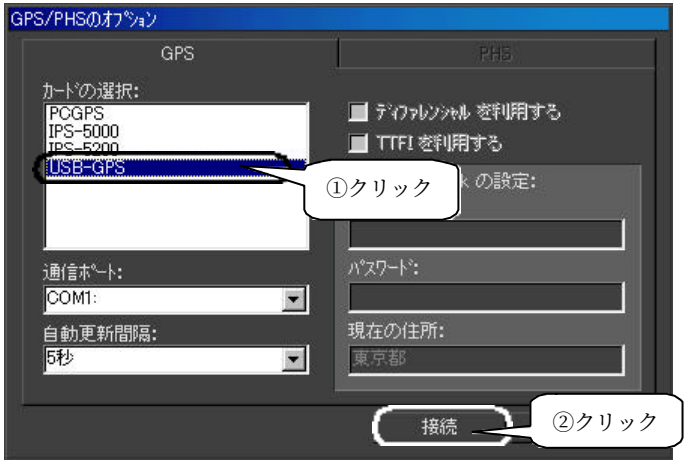
USB-GPS が正しくインストールされていることが前提です。

1 ［電子地図帳ZIII］画面の[GPS/PHS]をクリックし、
（GPSを利用する）アイコンをクリックします。



2 ［カードの選択］では、［USB-GPS］を選択後、
［接続］ボタンをクリックします。

※［通信ポート］は特に設定の必要はありません。



参考

［自動更新間隔］とは、現在位置を再測定して表示するまでの間隔です。
移動速度などに応じて、必要な間隔を選んでください。

3 しばらくして測位できたら、自動的に現在位置の地図になり、現在位置のマークが表示されます。

最初の測位には数分かかる場合もあります。

視界のよいところで、しばらくお待ちください。

注意！

購入時や、バックアップ電池交換時等、バックアップデータが無いときは、視界のよい場所で、１５分程度連続動作させてください。



数分待っても現在位置マークが表示されない場合は…

「困ったときには」83ページをご参照ください。

注意！

・現在位置を表示しているときは、その他の地域の地図は表示できません。
[GPS/PHS]をクリックし、ＧＰＳ受信を終了してから、地図を表示してください。
・ＧＰＳ衛星自体の測定誤差があるので、現在位置マークは、実際の位置とずれる場合があります。

4 バックアップデータを作成するために 15 分ほど連続動作させてください。

5 [地点登録]をクリックすると、現在地が登録できます。

[地点登録]をクリックすると現在位置を再測位します。（特に[位置更新]をクリックしなくても更新間隔に合わせて自動測位します。）



6 ＧＰＳ受信を終了したいときは、もう一度、[GPS/PHS]をクリックします。

「ゼンリン電子地図帳Ｚ[zi:]Ⅲ」を終了したいときは、画面右上の ✕ ボタンをクリックしてください。

「ゼンリン電子地図帳Ｚ[zi:]Ⅲ」ではレジャー施設などを検索したり、電話番号で所在地を検索する機能もあります。
使い方はオンラインヘルプをご参照ください。（53 ページ参照）

ルートを検索するには

ここでは、目的地へのルート（道順）を表示する機能（ルート探索）について説明します。
地図ウィンドウ上で、スタート点とゴール点を指定するだけで、自動的にルートを検索し、目的地までのルート（道順）を描画します。

注意！

リアルタイムでの自動検索（リルート検索）には、対応しておりません。

1 ［ルート探索］ボタンをクリックします。
ルート検索モードとなり、アイコンが［ ］となります。



2 スタート地点をクリックします。
クリックした地点にスタート地点の旗 （Sの旗）が立ちます。



3

・ゴール地点を設定する場合

ダブルクリックすれば、ダブルクリックした地点がゴール地点  (Gの旗) となります。

・ゴール地点までに経由する場所がある場合

その場所でもクリックしてください。

スタート地点を１番として、昇順の番号がついた旗  が立ちます。



4

［検索開始］ボタンをクリックするとマップ上にルートが表示されます。

検索されたルートは、マップ上に白抜きの赤線で表示されます。



5 ルート探索結果表示後、
［図形に保存］ボタンでルートが赤線で保存されます。



6 この後、［GPS/PHS］モードに移り、GPSで位置を確認しながら、検索したルートを進んでください。

注意！

**・GPS を使用した状態でのリアルタイムルート検索はできません。
リアルタイムでの自動検索（リルート検索）にも対応しておりません。**
・ルート探索の結果は、一度に１ルート表示できますが、別のルートを検索する場合は、削除しなければなりません。

参考

表示されているルートの加工・削除は［編集モード］で行ってください。

以上でルートの探索は終了です。

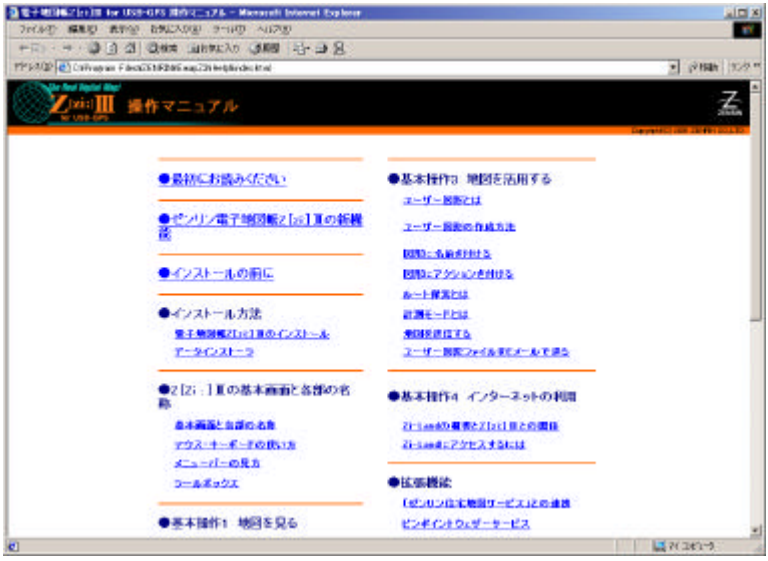
その他の使用方法

「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]III for USB-GPS」の詳細は、
以下の手順でオンラインヘルプ「電子地図帳Z[zi:]III for USB-GPS操作マニュアル」をご覧ください。

1 ［スタート］→[プログラム]→［ゼンリン電子地図帳］→［電子地図帳ZIII］→［電子地図帳ZIIIヘルプ］を順にクリックします。



2 オンラインヘルプが表示されます。



3. 地図ソフトを削除する場合

ここでは、インストールした地図ソフト「ゼンリン電子地図帳Z［zi:］III for USB-GPS」を使用しなくなった（不用になった）場合の削除（アンインストール）手順について説明します。

1 ［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］から［アプリケーションの追加と削除］を起動します。



2 ［電子地図帳ZIII］を選択し、［追加と削除］ボタンをクリックします。



後は、画面の指示に従って削除（アンインストール）してください。

ステップ4

②ユーティリティを使ってみる

ユーティリティソフト（「USB-GPSユーティリティ」）を使用すれば、GPS信号を受信し、現在位置やGPS衛星の状態を確認できます。
ここでは「USB-GPSユーティリティ」を使って、リアルタイムに現在位置を確認する手順について説明します。（現在位置は緯度・経度での表記です。地図上に表示することはできません。）

1．ユーティリティをインストールする P56

添付のユーティリティソフトのインストール方法について説明します。

2．ユーティリティを使ってみる P60

インストールしたユーティリティソフトの使ってみましょう

3．ユーティリティを削除する場合 P67

インストールしたユーティリティソフトの削除方法について説明します。

1. ユーティリティをインストールする

ここでは、添付のユーティリティのインストール手順について説明します。

用意するもの

添付の「サポートソフト」CD-ROM
（「ユーティリティソフト」は「サポートソフト」CD-ROM内にあります。）

注意！

USB ポートが1つのみのパソコンで、USB 接続のCD-ROM ドライブをお使いの方は、本製品を一旦取り外し、CD-ROM ドライブを接続しなおしてユーティリティソフトをインストールしてください。
インストール後、本製品を接続しなおしてください。

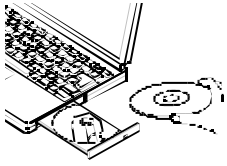
インストール

1 Windowsを起動します。

注意！

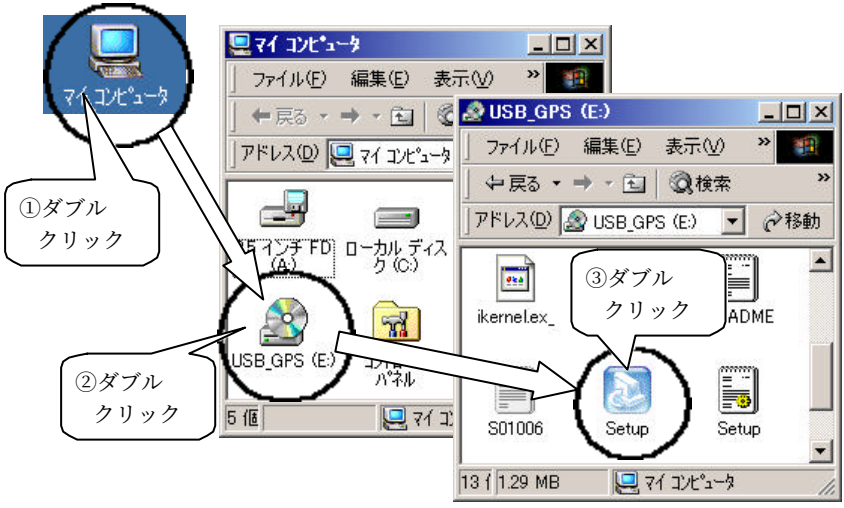
Windows 2000 Professional をご使用の際はAdministrator もしくはPower User グループのメンバーとしてログオン後にインストールしてください。また、アプリケーション使用時もインストール時と同一ユーザー名でログオンしてください。

2 添付の「サポートソフト」を
CD-ROMドライブにセットします。



サポートソフト

3 ［マイコンピュータ］→［CD-ROMドライブ］（以下の画面例では、E:ドライブ）→［Setup］を順にダブルクリックします。



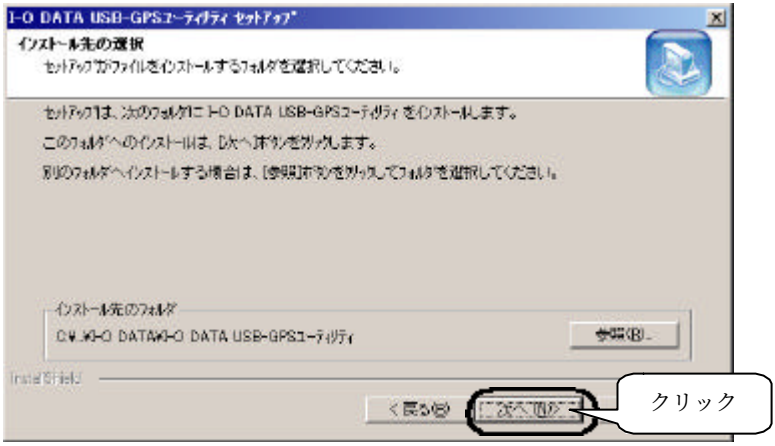
参考

［スタート］→［ファイル名を指定して実行］をクリックして、CD-ROM ドライブの \SETUP を入力し、［OK］ボタンをクリックすることでも実行できます。

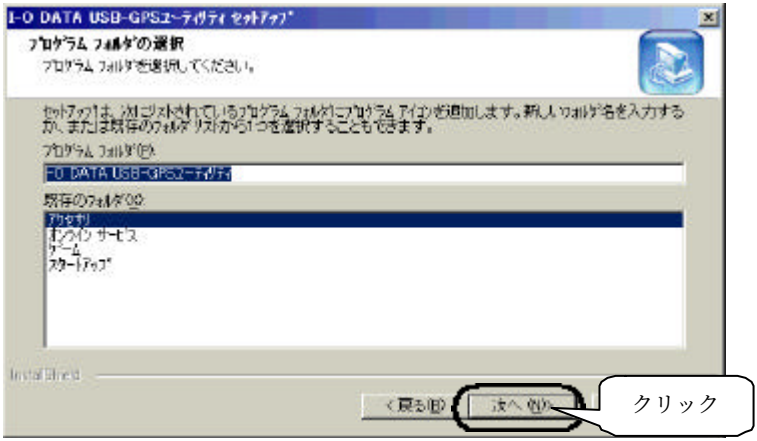
4 以下のインストール画面が表示されます。
［次へ］ボタンをクリックします。



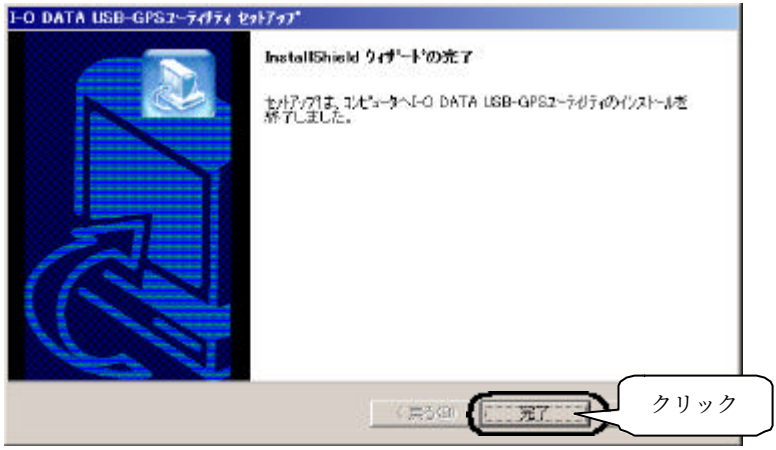
5 インストール先のフォルダを指定します。
そのままでよければ、［次へ］ボタンをクリックします。
変更したい場合は、［参照］ボタンで変更してください。



6 プログラムフォルダを指定します。
指定後、［次へ］ボタンをクリックします。
クリックするとファイルのコピーを開始します。



7 インストールが終了すると、以下の画面が表示されます。
［完了］ボタンをクリックしてください。



以上でインストールは終了です。
次ページ【2．ユーティリティを使ってみる】へお進みください。

2. ユーティリティを使ってみる

ユーティリティを使って、現在位置や衛星の状況を測定してみましょう。
USB-GPS が正しく接続されていることが前提です。

ユーティリティをご使用になるにあたって

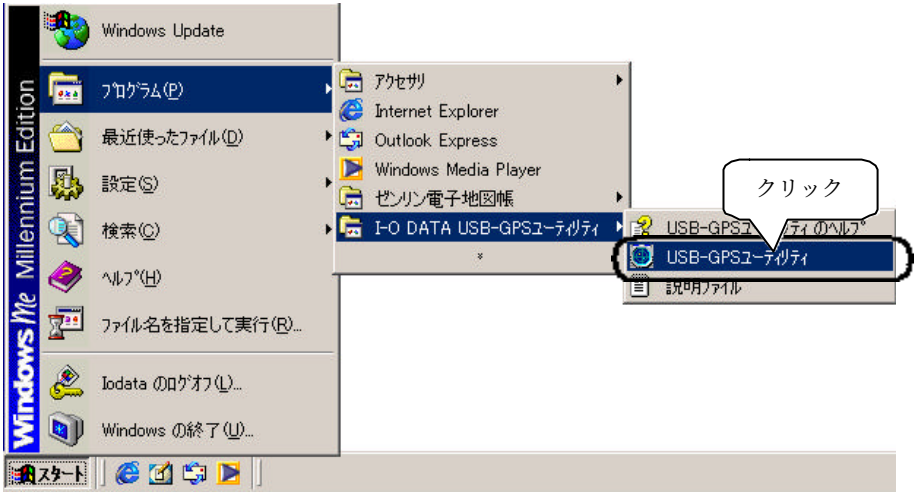


注意！

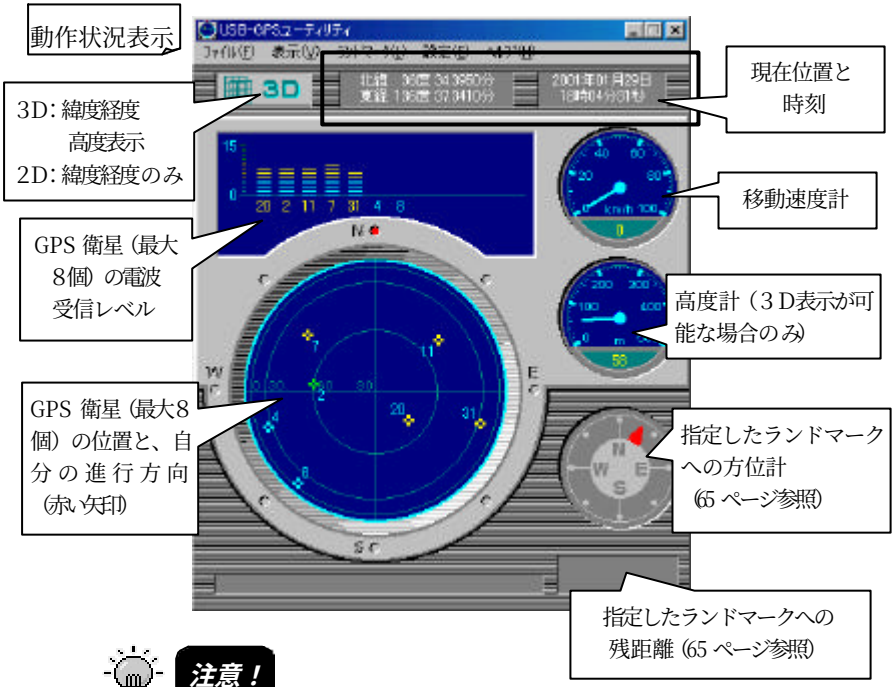
- **運転しながら現在位置を確認したり、ユーティリティソフトを操作したりすることは絶対にお止めください。事故の原因になり、大変危険です。**
- **ユーティリティソフトを使用中には、本製品の取り外しは行わないでください。故障の原因となります。**
- **ユーティリティソフトの操作は、ユーティリティソフトのヘルプをご参照ください。**
- **ユーティリティソフトと添付の「ゼンリン電子地図帳Z [zi:] Ⅲ for USB-GPS」などの地図ソフトとは同時に起動しておくことはできますが、GPS 機能が使えるのはいずれか一方のみとなります。（いずれか一方でGPS 機能を停止させる必要があります。）**
- **本製品はパソコンの「スタンバイ」、「スリープ機能」、「レジューム」、「ハイバネーション」には対応しておりません。本製品を使用する場合は、これらの機能を無効に設定してください。**

ユーティリティの起動

1 ユーティリティを起動します。
［スタート］→［プログラム］→［I-O DATA USB-GPSユーティリティ］→［USB-GPSユーティリティ］を順にクリックします。



2 GPSアンテナが正しく電波を受信できれば、
現在位置や衛星の状況が表示されます。



注意！

- **測位の途中で、測定不可能な状態になった場合、画面には最後の測位情報が表示されたままになります。**
- **高度計の値は参考値です。**

数分待っても現在位置が表示されない場合は… 【困ったときには】の P86 をご参照ください。

本ユーティリティの詳しい使い方は[ヘルプ]メニューをご参照ください。
本ユーティリティは、USB-GPS の信号受信確認としても使用できます。
USB-GPS 対応地図ソフトなどでうまく動作しないときは本ユーティリティで測位してみてください。

USB-GPSの動作の一時停止や自動動作させたい場合

USB-GPS の動作を一時的に停止させたり、再度動作させるようにすることができます。また、ユーティリティを起動した際に、自動的に動作させるようにすることもできます。
例えば、地図ソフトと本ユーティリティを同時に起動させておきたい場合には、本ユーティリティで GPS 機能を停止させておけば、本ユーティリティを起動したまま、地図ソフト側では GPS 機能を利用することができます。

●USB-GPS の動作を停止させる場合

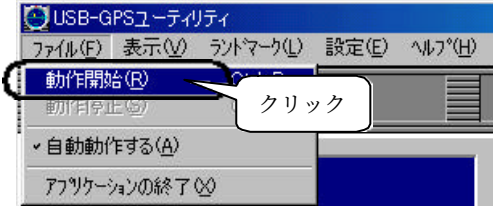
［ファイル］→［動作停止］をクリックすると停止します。



電波受信レベル表示部は何も表示されなくなります。

参考

再度、USB-GPS を動作させる場合は、［ファイル］メニューの［動作開始］をクリックしてください。



●起動と同時に自動的に USB-GPS を動作させる場合

［ファイル］→［自動動作する］をクリックすると本ユーティリティを起動するだけで位置を確定します。
再度クリックすると設定は解除されます。

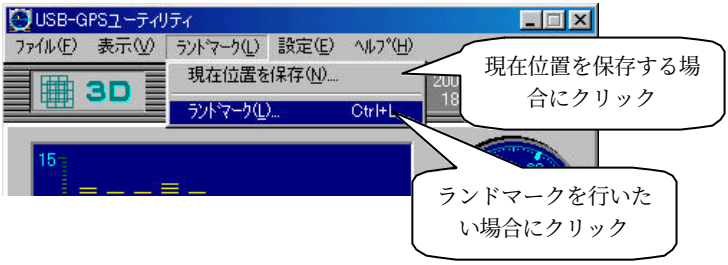


「自動動作する」設定になっている場合、チェックマークが付きます。

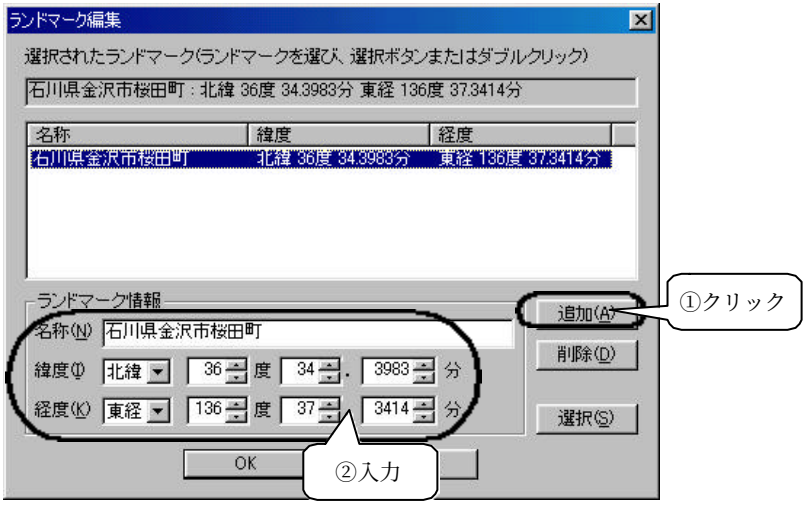
特定の場所への距離や方向を知りたい場合

本ユーティリティには、ランドマーク機能といって、指定した場所と現在位置との距離やその場所への方向を示す機能があります。
ここではランドマーク機能の使い方を説明します。この設定は起動するたびに行ってください。

1 [ランドマーク]メニューの[ランドマーク]をクリックします。
今の位置を登録したい場合は[現在位置を保存]をクリックすると、緯度・経度が自動的に設定されます。

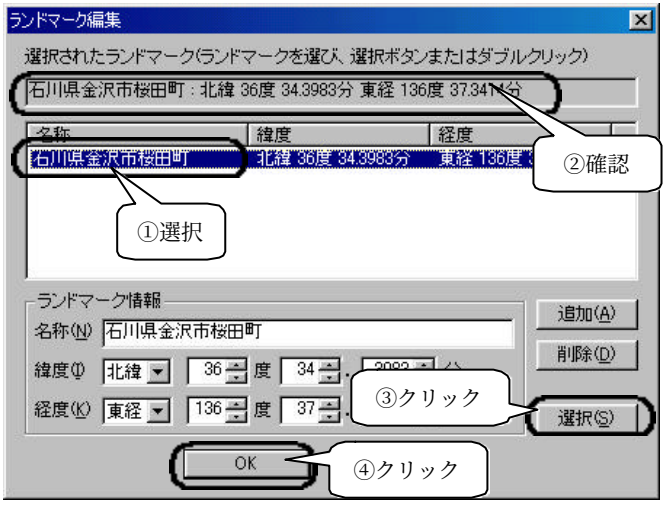


2 [追加]ボタンをクリックし、
ランドマーク名、緯度、経度を入力します。

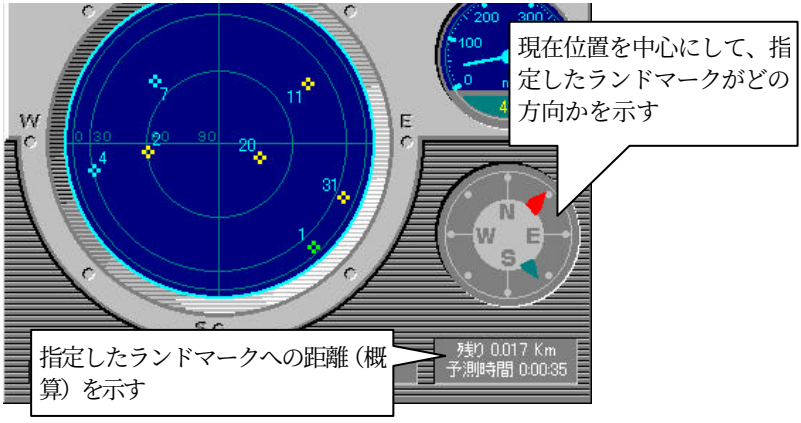


3 登録したランドマーク名が一覧に表示されますので、
そのランドマークをクリックし、[選択]ボタンをクリックし、
[OK] ボタンをクリックします。

選択されたランドマーク欄に、選択したランドマークが表示されていることを確認してください。



4 方位計と残距離が表示されます。



3. ユーティリティを削除する場合

ここでは、インストールしたユーティリティソフト「USB-GPSユーティリティ」を使用しなくなった（不用になった）場合の削除（アンインストール）手順について説明します。

1 ［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］から［アプリケーションの追加と削除］を起動します。



2 ［I-O DATA USB-GPS ユーティリティ］を選択し、［追加と削除］ボタンをクリックします。



後は、画面の指示に従って削除（アンインストール）してください。

MEMO

ステップ5

取り外す場合

この章では、本製品をパソコンのUSBポートから取り外す手順について説明します。

本製品の取り外し P70

本製品の取り外し手順について説明します。

本製品の取り外し

本製品はパソコンの電源を切った後で取り外すことができますが、
Windows使用中でも取り外すことができます。その場合は、以下を参照してください。

注意！

添付の地図ソフトやユーティリティのGPS 機能を使用中には、本製品の取り外しは行わないでください。故障の原因となります。
本製品を取り外す場合は、パソコンの電源を切ってから取り外すか、または、本製品を使用していない（本製品を利用して地図ソフトを使用していない、添付のユーティリティソフトを使用していない）ことを確認してから取り外してください。

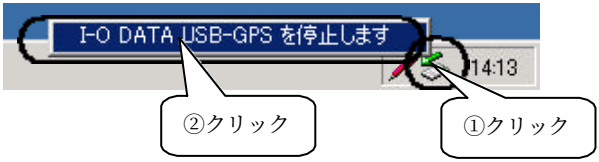
Windows 2000 使用中に取り外す場合

注意！

以下の手順を行うと、実際に本製品のUSB ケーブルをUSB ポートから抜かなくても動作は終了したとみなされ、本製品は使用できなくなります。
再度使用したい場合は、いったんUSB ケーブルを抜いてから再び接続してください。

1 本製品を使用していない（本製品を利用して地図ソフトを使用していない、添付のユーティリティソフトを使用していない）ことをを確認します。

2 画面右下のタスクトレイの  アイコンをクリックし、
［I-O DATA USB-GPSを停止します］をクリックします。



3 「OK」ボタンをクリックします。



4 本製品のUSBケーブルをUSBポートから取り外します。

以上でWindows 2000での取り外しの手順は終了です。
再度使用したい場合は、そのままUSBポートに接続すれば使用できます。

Windows Me/98使用中に取り外す場合

1 本製品を使用していない（本製品を利用して地図ソフトを使用していない、添付のユーティリティソフトを使用していない）ことをを確認します。

2 本製品のUSBケーブルをUSBポートから取り外します。

以上でWindows Me/98での取り外しの手順は終了です。
再度使用したい場合は、そのままUSBポートに接続すれば使用できます。

MEMO

ふろく

必要に応じてお読みください。

困ったときには P74

本製品を使用して異常があった場合にご覧ください。

ドライバソフトを削除する場合 P90

インストールしたドライバソフトの削除方法について説明します。

用語解説 P96

用語について説明します。

仕様 P97

本製品の仕様について説明します。

困ったときには

本製品を使用していて異常があった場合にご覧ください。

取り付け～動作確認まで

状態	参照ページ
本製品を接続してもモニターランプが点灯しない	７６
USBポートが１つのみのパソコンで、USB接続のCD-ROMドライブを使用しているので、インストールできない	
インストール画面が表示されない	７７
［デバイスマネージャ］の確認で、［I-O DATA USB-GPS］が表示されない	７８
［デバイスマネージャ］の確認で、［I-O DATA USB-GPS］の頭に黄色の！マークがついている	７９
本製品が正常に動作しない	８０
本書で説明してあるインストール画面と、実際に表示される画面が全く異なる	８１
「レジューム」「ハイバネーション」「スタンバイ」の後、動作が不安定になる	８２

ゼンリン電子地図帳Z[zi:]Ⅲ for USB-GPS使用時

状態	参照ページ
「電子地図帳ZⅢのCD-ROMが入っていません」と表示されて、起動できない	８３
[GPS/PHS]をクリックしてから数分経っても、現在位置が表示されない	
現在位置が実際の位置とずれている	８４
移動しているが、現在位置が動かない、または、消えた	８５

※本書ではGPS機能のみのトラブルについて説明しています。
GPS機能以外のことについてはゼンリン電子地図帳Z[zi:]Ⅲ for USB-GPSのオンラインヘルプ（53ページ）をご参照ください。

USB-GPSユーティリティ使用時

状態	参照ページ
「GPSエンジンの起動に失敗しました」と表示される	８６
起動してから数分経っても、現在位置が表示されない	
メニューやボタンをクリックしても、プルダウンが表示されなかったり、次のダイアログが表示されない	８８
表示されるGPS衛星の個数が少ない	
動作状況表示が２Ｄになっている	
高度計が表示されない	８９
ランドマーク方位計や残距離が表示されない	
移動しているが、現在位置や移動速度計が変わらない	

取り付け～動作確認まで

本製品を接続してもモニターランプが点灯しない

原因1	本製品を接続しているUSBポートが不安定である。
対処	別のUSBポートに接続してみてください。（10ページ参照）

原因2	パワーマネジメント機能がONになっている。
対処	本製品を取り外してから、パワーマネジメント機能をOFFにします。その後、再度、本製品を接続してください。 ※パワーマネージメント機能については、お使いのパソコンの取扱説明書を参照してください。

USB ポートが１つのみのパソコンで、USB 接続のCD-ROM ドライブを使用しているので、インストールできない

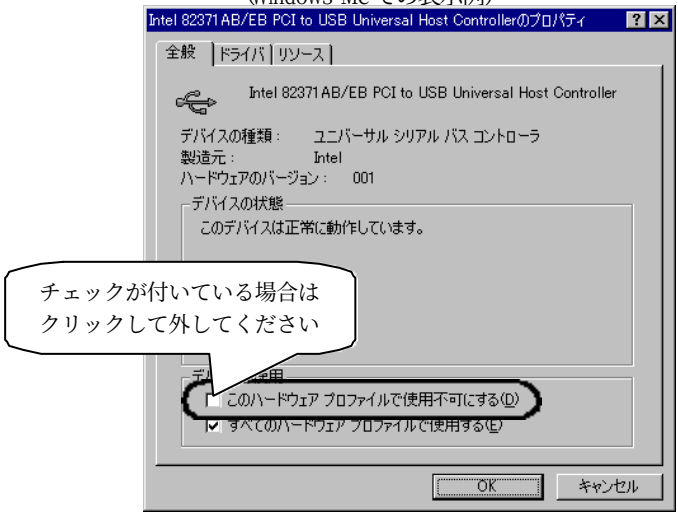
対処	5ページを参照して、「サポートソフト」CD-ROMの内容をハードディスクにコピーしてください。

インストール画面が表示されない

原因1	本製品が正しく接続されていない。
対処	再度接続しなおしてみてください。

原因2	Windows Me/98で、USB（ユニバーサルシリアルバス）コントローラが使用不可になっている。
対処	以下の手順で「使用可」にします。 ①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]を順に開きます。 ②[デバイスマネージャ]タブで、[ユニバーサルシリアルバスコントローラ]の下にある[USB ホストコントローラ]（**注：名称は機種により異なります**）を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。 ③[デバイスの使用]欄の[このハードウェアプロファイルで使用不可にする]のチェックを外します。

(Windows Me での表示例)



原因3	バスパワーモードのUSBハブに接続している
対処	本製品をパソコン本体のUSBポートに接続するか、セルフパワーモードのハブに接続しなおしてみてください。

原因4	すでにインストール済みである。
対処	一度インストールすると、次からはインストール画面は表示されません。29ページ【Windows Me/98での確認】（Windows 2000の場合は31ページ【Windows 2000での確認】）を参照してください。 「I-O DATA USB-GPS」が表示されていれば、すでにインストール済みです。そのままお使いください。

［デバイスマネージャ］の確認で、［I-O DATA USB-GPS］が表示されない

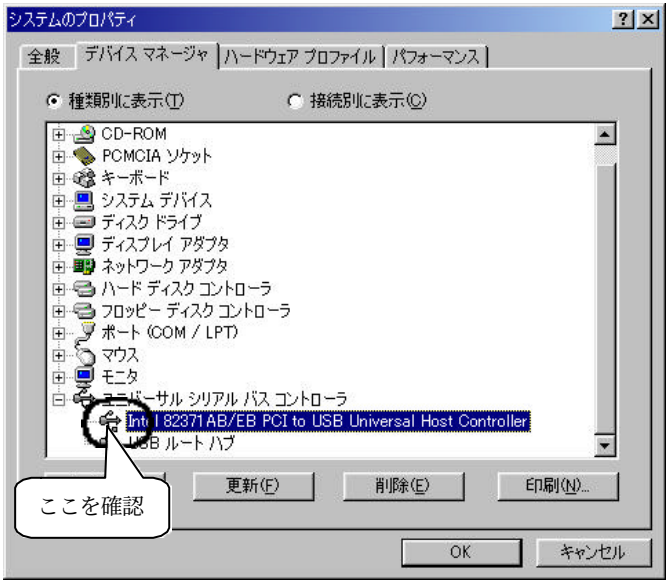
原因1	本製品を接続していない、または、正しく接続していない。
対処	本製品を接続していない状態では表示されません。 本製品がUSBケーブルでパソコンのUSBポートに接続されいることを確認してください。 また、USBケーブルをいったん取り外して、もう一度接続してみてください。

原因2	間違ったドライバが既にインストールされている、または、インストール時に[スキップ]ボタンや[キャンセル]ボタンなどをクリックして中断したためにドライバが正常にインストールされていない。
対処	80ページの対処方法を参照してください。

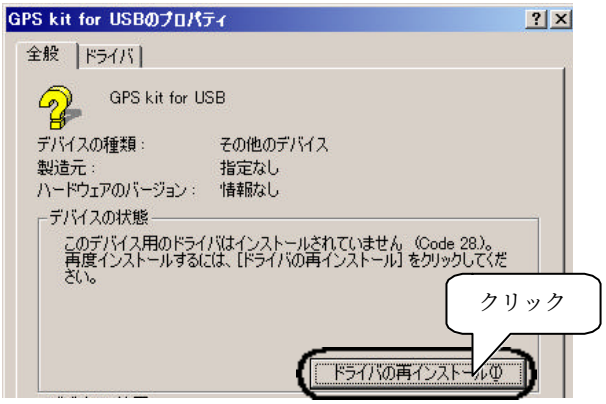
［デバイスマネージャ］の確認で、［I-O DATA USB-GPS］の頭に、黄色の！マークがついている

対処	USBコントローラが正常に動作しているか確認します。 [デバイスマネージャ]の［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］の下のUSBコントローラ（以下の画面例では、［Intel 82371AB/EB PCI to USB Universal Host Controller］）の頭に！マークがないか確認してください。 ある場合は、パソコンメーカーにご確認ください。

(Windows Me での表示例)



本製品が正常に動作しない

原因1	間違ったドライバが既にインストールされている、または、インストール時に[スキップ]ボタンや[キャンセル]ボタンなどをクリックして中断したためにドライバが正常にインストールされていない。
対処	［デバイスマネージャ］の一覧の［その他のデバイス］の下に［GPS kit for USB］が無いかご確認ください。  ある場合は、［GPS kit for USB］をクリックし、［プロパティ］ボタンをクリック後、［ドライバの再インストール］ボタンで再度インストールを行ってください。 (Windows Meでの表示例)  クリック後の手順は、 Windows Meの場合【1.Windows Me】(16ページ) Windows 98の場合【2.Windows 98】(20ページ) Windows 2000の場合、【3.Windows 2000】(24ページ) を参照してください。

原因2	正しく接続されていない
対処	USBケーブルと本製品やパソコンの接続を再度確認してください。

原因3	バスパワーモードのUSBハブに接続している
対処	本製品をパソコン本体のUSBポートに接続するか、セルフパワーモードのハブに接続しなおしてみてください。

本書で説明してあるインストール画面と、実際に表示される画面が全く異なる

原因	参照するページが違っている
対処	インストール画面の内容や手順は、ご使用の環境によって異なります。本書ではご使用の環境ごとにインストールの説明を分けてあります。ご使用の環境に合ったページをご参照ください。 ・Windows Meの場合【１.Windows Me】(16ページ) ・Windows 98の場合【２.Windows 98】(20ページ) ・Windows 2000の場合、【３.Windows 2000】(24ページ)

「レジューム」「ハイバネーション」「スタンバイ」の後、動作が不安定になる

対処	本製品を使用する際には、「レジューム」「ハイバネーション」「スタンバイ」を行わないように設定してください。



注意！

「レジューム」「ハイバネーション」はメーカー独自のユーティリティやパソコン本体のBIOSで設定している場合があります。
設定を変更するにはパソコン本体の取扱説明書をご覧になるか、パソコンメーカーにお問い合わせください。



参考

「レジューム」とは…・
→レジューム機能とは、しばらく何も操作しないでいたり、電源を入れたままノートパソコンのふたを閉めると自動的に働く省電力機能です。

レジューム機能の停止方法 (Windows Me/98 の例)
①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の[電源の管理]アイコンをダブルクリックします。
②[システムスタンバイ]欄の[電源に接続][バッテリを使用中]を共に「なし」に設定してください。



参考

「ハイバネーション」とは…・
→ハイバネーション機能とは、ノートパソコンでバッテリーが残り少なくなると自動的に電源を切る直前の状態をハードディスクに保存しておき、電源を入れた時に元の状態に戻す機能です。
ハイバネーション機能が無効になるよう設定してください。



参考

本製品を使用中は、スタンバイ機能に対応しているパソコンでは“[スタート]→[Windowsの終了]”を選択しないでください。

ゼンリン電子地図帳Z[zi:]Ⅲ for USB-GPS使用時

「電子地図帳Z Ⅲ のCD-ROM が入っていません」と表示されて、起動できない

原因	「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]Ⅲ for USB-GPS」のCD-ROMをセットしていない。
対処	インストール後に、「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]Ⅲ for USB-GPS」の地図を表示させるには、CD-ROM 内の地図データが必要です。 CD-ROM ディスクを CD-ROM ドライブにセットするか、または、［スタート］メニューから［電子地図帳ZⅢデータインストールユーティリティ］で地図データをインストールしてください。

[GPS/PHS]をクリックしてから数分経っても、現在位置が表示されない

原因1	USBケーブルがしっかりと挿入されていない。
対処	USBケーブルがしっかりと挿入されているか、確認してください。 また、一度抜き差ししてみてください。

原因2	本製品と空（GPS衛星）の間に障害物がある。
対処	本製品のロゴ面が上になっているか（空を向いているか）確認してください。 また、本製品と空（GPS 衛星）の間に障害物（車内で使用する場合の天井やルーフレールなど）があると正常に受信できません。 （viiiページ参照） 本製品と空の間に障害物が無い場所に固定してください。 また、GPS衛星からの電波を遮るような高い建物や樹木の陰でも受信できない場合がありますので、場所を移動するなどして別の場所で確認してください。

原因３	測位に時間がかかっているだけである。
対処	[接続]ボタン（47ページ参照）を押してから最初の測定は時間がかかります。数分の範囲内であれば問題ありません。 また、本製品に電池を入れていない、あるいは電池がなくなっている場合にも測位に時間がかかります。 電池を入れていない場合は、電池を入れて（10ページ参照）、再度表示させてみてください。 ランプが0.5秒間隔（正常時1秒間隔）で表示されている場合（ランプの点滅がはやくなっている場合）は、電池が無くなっています。 市販の新しいリチウム電池（CR2032）と交換し（10ページ参照）、再度表示させてみてください。 また、購入時や、バックアップ電池交換時等、バックアップデータが無いときは、視界のよい場所で、１５分程度連続動作させてください。

原因４	「USB-GPSユーティリティ」などUSB-GPSを使用する他のアプリケーションがすでに起動している。
対処	添付の地図ソフトや他の地図ソフトと55ページの「USB-GPSユーティリティ」とは同時に起動しておくことはできますが、GPS機能が使えるのはいずれか一方のみとなります。（いずれか一方でGPS機能を停止させる必要があります。）

現在位置が実際の位置とずれている

原因	GPS衛星からの測定誤差が大きい。
対処	GPS衛星からの電波は最悪の場合で数百メートルの誤差があります。故障ではありません。 viiiページ【受信する電波と測定誤差について】をご参照ください。

移動しているが、現在位置が動かない、または、消えた

原因1	更新間隔が長すぎる。
対処	 （GPSを利用する）アイコン（47ページ参照）をクリックすると、更新間隔が指定できます。 高速移動中で更新間隔が長いと現在位置がなかなか更新されず、動かないように感じられます。 必要に応じて更新間隔を設定してください。

原因2	GPS衛星からの電波が受信できない場所へ移動した。
対処	受信できない場所に移動すると、現在位置マークが消えます。 受信できる場所に移動するとまた表示されるようになります。

USB-GPSユーティリティ使用時

「GPSエンジンの起動に失敗しました」と表示される

原因1	USBケーブルがしっかりと挿入されていない。
対処	USBケーブルがしっかりと挿入されているか、確認してください。 また、一度抜き差ししてみてください。 確認後、USB-GPSユーティリティを再起動してください。

原因2	すでにUSB-GPSを使用するアプリケーションが起動している。
対処	他のアプリケーションを使用している場合は終了してください。

起動してから数分経っても、現在位置が表示されない

原因1	USBケーブルがしっかりと挿入されていない。
対処	USBケーブルがしっかりと挿入されているか、確認してください。 また、一度抜き差ししてみてください。

原因2	本製品と空（GPS衛星）の間に障害物がある。
対処	本製品のロゴ面が上になっているか（空を向いているか）確認してください。 また、本製品と空（GPS 衛星）の間に障害物（車内で使用する場合の天井やルーフレールなど）があると正常に受信できません。 （viiiページ参照） 本製品と空の間に障害物が無い場所に固定してください。 また、GPS衛星からの電波を遮るような高い建物や樹木の陰でも受信できない場合がありますので、場所を移動するなどして別の場所で確認してください。

原因３	測位に時間がかかっているだけである。
対処	[接続]ボタン（47ページ参照）を押してから最初の測定は時間がかかります。数分の範囲内であれば問題ありません。 また、本製品に電池を入れていない、あるいは電池がなくなっている場合にも測位に時間がかかります。 電池を入れていない場合は、電池を入れて（10ページ参照）、再度表示させてみてください。 ランプが0.5秒間隔（正常時1秒間隔）で表示されている場合（ランプの点滅がはやくなっている場合）は、電池が無くなっています。 市販の新しいリチウム電池（CR2032）と交換し（10ページ参照）、再度表示させてみてください。 また、購入時や、バックアップ電池交換時等、バックアップデータが無いときは、視界のよい場所で、１５分程度連続動作させてください。

原因４	「ゼンリン電子地図帳Ｚ[zi:]Ⅲ for USB-GPS」などUSB-GPSを使用する他のアプリケーションがすでに起動している。
対処	ユーティリティソフトと添付の「ゼンリン電子地図帳Z［zi:］Ⅲ for USB-GPS」などの地図ソフトとは同時に起動しておくことはできますが、GPS機能が使えるのはいずれか一方のみとなります。 （いずれか一方でGPS機能を停止させる必要があります。）

メニューやボタンをクリックしても、プルダウンが表示されなかったり、次のダイアログが表示されない

原因	リアルタイム受信に時間がかかっている。
対処	USB-GPS ユーティリティは GPS 電波をリアルタイムで受信しているため、ご使用のパソコンによっては受信中にメニューやボタンを押しても反応が遅れる場合があります。しばらくお待ちください。 特に[環境設定]メニューの[再測位]ボタンをクリックした後は処理に時間がかかりますので、数分以上はそのままの状態で（他のボタンなどはクリックせずに）お待ちください。

表示されるGPS 衛星の個数が少ない

対処	本製品の設置場所により受信できる衛星の個数は異なります。 現在位置が表示されていれば特に問題はありません。

動作状況表示が２Ｄになっている

原因	３Ｄ測位ができない。
対処	本製品の設置場所により、３Ｄ測位（緯度、経度、高度）ができない場合があります。その場合は自動的に２Ｄ表示に切り替わります（高度なし）。 なお、[環境設定]メニューの[設定]で、動作次元を「２Ｄ」とした場合は、３Ｄ測位ができる場所でも２Ｄ表示になります。 初期値は「自動」です。

高度計が表示されない

原因	３Ｄ測位ができない。
対処	本製品の設置場所により、３Ｄ測位（緯度、経度、高度）ができない場合があります。その場合は２Ｄ測位となり、高度計に高度は表示されません。 なお、[環境設定]メニューの[設定]で、動作次元を「２Ｄ」とした場合は、３Ｄ測位ができる場所でも２Ｄ測位となり、高度計は表示されません。 また、高度計の値はあくまで参考値です。ご了承ください。

ランドマーク方位計や残距離が表示されない

原因	ランドマークの指定がされていない。
対処	ランドマーク方位計や残距離は、ランドマークの位置を登録し、そのランドマークを有効に指定しておかないと表示されません。 ランドマーク機能の使い方は65ページ【特定の場所への距離や方向を知りたい場合】をご参照ください。

移動しているが、現在位置や移動速度計が変わらない

原因	GPSからの電波の受信できない場所へ移動した。
対処	受信できない場所に移動すると、最後に測定した現在位置の情報などがそのまま表示されたままになります。受信できる場所に移動するとまた表示されます。

ドライバソフトを削除する場合

インストールをもう１度やり直すときなどは、インストールしたドライバソフトを削除する（アンインストール）必要があります。
ここでは、【使う前の準備（インストール）】(15ページ)でインストールした「サポートソフト」のドライバソフトの削除方法について説明します。



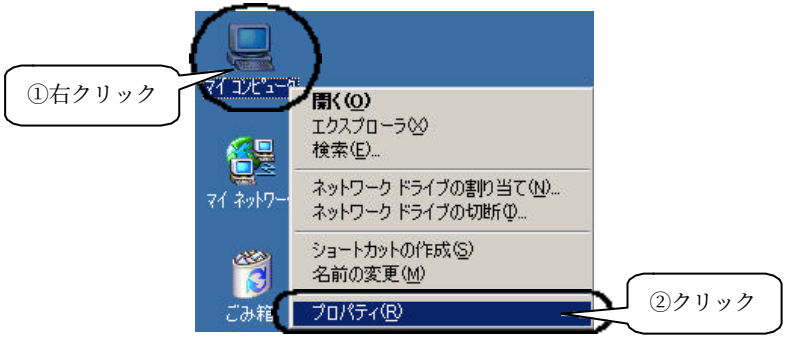
［地図ソフト］を削除したい場合は54 ページを、［ユーティリティソフト］を削除したい場合は67 ページを参照してください。

・Windows Me/98の場合　→次ページの【Windows Me/98での削除】参照
・Windows 2000の場合　→93ページの【Windows 2000での削除】参照

Windows Me/98での削除

ここでは、Windows Me/98での削除方法を説明します。

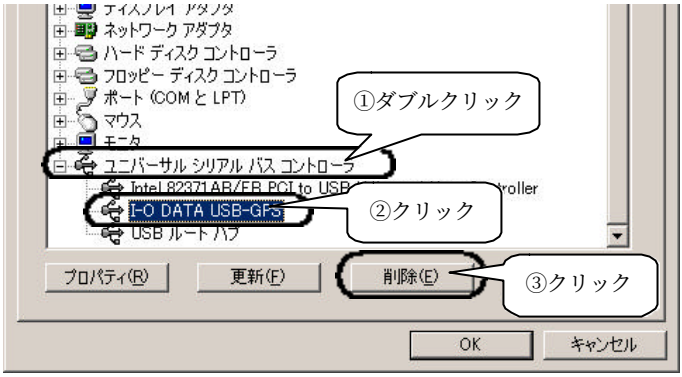
1 ［マイコンピュータ］を右クリックし、［プロパティ］をクリックします。



2 ［デバイスマネージャ］タブをクリックし、［種類別の表示］をクリックします。



3 ［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をダブルクリックし、表示された［I-O DATA USB-GPS］をクリックし、［削除］ボタンをクリックします。



4 パソコンのUSBポートから
本製品のUSBケーブルを取り外します。

5 ［OK］ボタンをクリックして、パソコンを再起動してください。

以上で、インストールしたドライバソフトの削除
（アンインストール）は終了です。

Windows 2000での削除

ここでは、Windows 2000での削除方法を説明します。

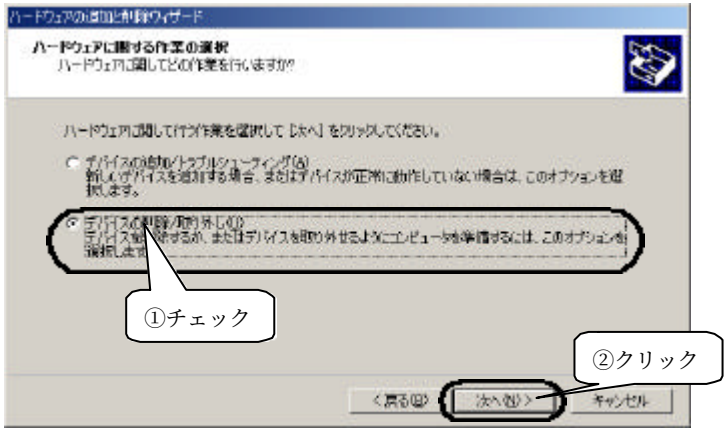
1 ［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］を順にクリックし、［ハードウェアの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。



2 [次へ]ボタンをクリックします。



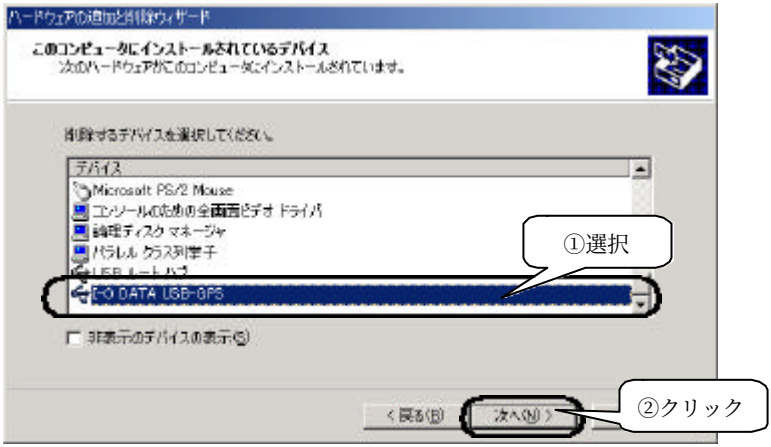
3 [デバイスの削除/取り外し]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。



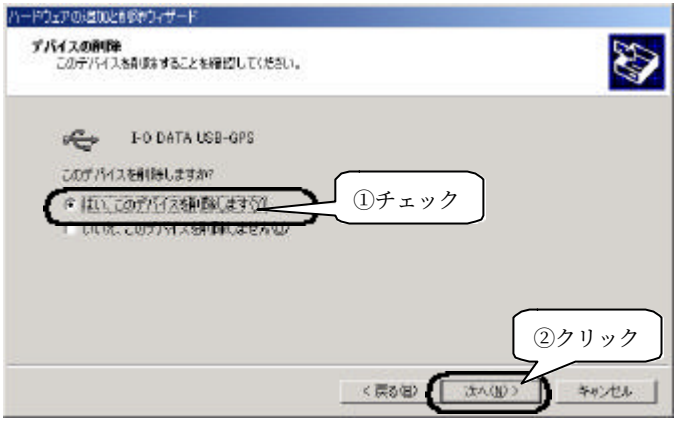
4 [デバイスの削除]をチェックし、
[次へ]ボタンをクリックします。



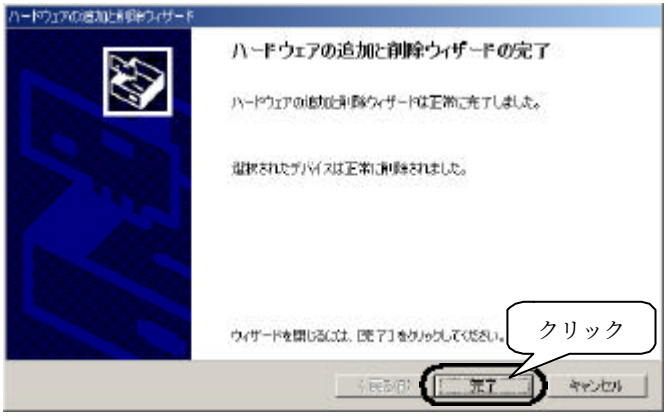
5 [I-O DATA USB-GPS]を選択し、
[次へ]をクリックします。



6 [はい、このデバイスを削除します]をチェックし、
[次へ]ボタンをクリックします。



7 [完了]ボタンをクリックします。



8 削除後、パソコンのUSBポートから
本製品のUSBケーブルを取り外します。

9 「OK」ボタンをクリックして、
パソコンを再起動してください。

以上で、インストールしたドライバソフトの削除は終了です。

用語解説

GPS（ｼﾞｰﾋﾟｰｴｽ）　（*Grobal Positioning System*）

24 個の衛星と地上の制御局を利用して利用者の現在位置を測定するシステム。
４つ以上の衛星からの電波到着時間の差によって、現在位置を測定する。
メートル単位の測定が可能。
本来は軍事用に開発されたシステムであるが（GPS 衛星は米国国防省が管理）、最近では地学の研究やカーナビゲーションシステムなどに用いられるようになった。

仕様

型式番号	USB-GPS
インターフェース	USB Specification 1.1 準拠
コネクタ	USB Type B
受信周波数	L1 帯（1575.42MHz）、C/A コード
受信方式	マルチチャンネル（８チャンネル） パラレル追尾方式
測位更新時間	約１秒
追尾能力	速度：1851.9km/h 未満 高度：-999.9～17999.9m
入出力データ フォーマット	NMEA-0183 （RTCM-SC104 プロトコル：DGPS 対応）
測地・座標系	WGS-84 測地系（初期設定） TOKYO 測地系
動作温度	+0°C～+40°C
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
保存温度	-20°C～+60°C
保存湿度	20%～80%（結露なきこと）
電源電圧	DC 5.0V ± 0.25V
消費電流	170mA（最大）
外形寸法	約 21×128×30（mm）
質量	約 63g（電池含まず）

サポートセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX 番号
2. ご使用の弊社製品名と、ハードウェアシリアルNo.
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. 現在の状態(どのようなときに、どうなり、今はどうなっているか。画面の状態やエラーメッセージなどの内容)。

■オンライン

インターネット　　http://www.iodata.co.jp/support/
「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを
使用して、E_Mail をお送りください。

■郵便

〒920-8513　石川県金沢市桜田町2 丁目84 番地　アイ・オー・データ第2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「USB-GPS」係　　宛

■電話

電話番号　　本社　　076-260-3646
東京　　03-3254-1036
受付時間　　9:30 ～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）

■FAX

FAX 番号　　本社　　076-260-3360
東京　　03-3254-9055
宛先　　株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「USB-GPS」係　宛

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。
予めご了承ください。

「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]III for USB-GPS」に関するお問い合わせ

お問い合わせ先

株式会社ゼンリン
ユーザーサポートセンター

郵便 **〒101-0065**
東京都千代田区西神田1-1-1
オフィス21ビル6F

電話 **03-5259-5064**

FAX **03-5259-5073**

E-mail **support@zenrin.co.jp**

・受け付け時間

毎週月曜日～金曜日
10:00～12:00/13:00～17:00
※祝日・夏期休暇・年末年始などゼンリン社休日はお休みとさせていただきます。

※上記へお問い合わせする際には、以下をメモした上で、お問い合わせください。

1. お客さまのお名前/ご住所/お電話番号
2. 製品名　（ゼンリン電子地図帳Z[zi:]III for USB-GPS）
3. 製品のシリアルNo.
   添付の［ゼンリン ユーザー登録ハガキ］に記載されている番号（16桁の英数字）
4. ご使用パソコンの本体メーカー/機種
5. ご使用Windows OSの種類/バージョン
6. ご使用プリンタのメーカー/機種　（印刷に関するご質問の場合）
7. お問い合わせの内容

ユーザー登録

以下の手順でユーザー登録を行うことができます。



注意！

・ユーザー登録カードによる登録の場合、必要事項のご記入もれや必要なシールの貼り忘れがあった場合は、ユーザー登録できません。必ずご確認ください。
・株式会社ゼンリンへのユーザー登録は、「ゼンリン ユーザー登録ハガキ」で行います。詳細は、「ゼンリン ユーザー登録ハガキ」をご確認ください。

1 添付のハードウェアシリアルNo.シールを、ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

2 ●オンライン登録する場合(ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ http://www.iodata.co.jp/regist)

インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。

上記のアドレスにある［オンラインユーザー登録］のフォームにて、ユーザー登録を行ってください。

オンライン・ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

●ハガキで登録する場合

ユーザー登録カードに、必要な事項をご記入のうえ、弊社まで必ずご返送ください。



注意！

ユーザー登録カードによる登録の場合、必要事項のご記入もれや必要なシールの貼り忘れがあった場合は、ユーザー登録できません。必ずご確認ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。

■オンライン

インターネット　http://www.iodata.co.jp/　→「サポートライブラリ」

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

住所　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「USB-GPS」 サービス窓口　宛
電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

■ご注意

●インターネットによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
●添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。
●このサービスへのご質問は、弊社サービス窓口ではお受けできません。

保証について

■保証期間

保証期間は、お買い上げの日より１年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有償修理となります。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。
弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

- 本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
- 本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
- 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

修理について

弊社製品の修理につきましては、以下の事項をご確認の上、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送りくださいます様、お願い致します。

●原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。

●修理品にはご使用の環境や現在の状態（『サポートセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。

●保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
◇保証書がない場合
◇保証書の所定事項が未記入の場合
◇逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
◇落雷などの事故による破損の場合
◇本製品を改造した場合

● 保証期間後は有償で修理いたします。
製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。

● 修理品送付先

住所　〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地　アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「USB-GPS」 修理係　宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、**宅配便**または**書留郵便小包**でのご送付をお願いいたします。

● 修理品納期問い合わせについて

受付窓口　「USB-GPS」 サービス窓口
電話番号　本社　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、上記までお問い合わせください。

「ゼンリン電子地図帳Z[zi:]III for USB-GPS」に関するお問い合わせ

お問い合わせ先

株式会社ゼンリン
ユーザーサポートセンター

郵便 **〒101-0065**
東京都千代田区西神田1-1-1
オフィス21ビル6F

電話 **03-5259-5064**

FAX **03-5259-5073**

E-mail **support@zenrin.co.jp**

・受け付け時間

毎週月曜日～金曜日
10:00〜12:00/13:00〜17:00

※祝日・夏期休暇・年末年始などゼンリン社休日はお休みとさせていただきます。

※上記へお問い合わせする際には、以下をメモした上で、お問い合わせください。

1 お客さまのお名前/ご住所/お電話番号
2 製品名　（ゼンリン電子地図帳Z[zi:]III for USB-GPS）
3 製品のシリアルNo.
　添付の［ゼンリン ユーザー登録ハガキ］に記載されている番号（16桁の英数字）
4 ご使用パソコンの本体メーカー/機種
5 ご使用Windows OSの種類/バージョン
6 ご使用プリンタのメーカー/機種　（印刷に関するご質問の場合）
7 お問い合わせの内容